

太宰府市
福祉のまちづくりに関するアンケート調査
結果報告書

令和 8 年 3 月
太宰府市

目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 回収結果.....	1
4 報告書の見方.....	1
II アンケート調査結果.....	2
1 性別・年齢・家族などについて.....	2
2 障がいの状況について.....	7
3 差別の解消・権利擁護の推進・虐待の防止について.....	14
4 バリアフリー環境について.....	21
5 情報アクセシビリティ・意思疎通支援について.....	25
6 障がい等の理解促進について.....	29
7 自立・相談の支援について.....	33
8 保健・医療について.....	36
9 安全・安心について.....	38
10 療育・教育について.....	42
11 雇用・就労について.....	43
12 文化芸術・スポーツについて.....	47

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第6次太宰府市障がい者プラン」および「太宰府市障がい福祉計画（第8期）・障がい児福祉計画（第4期）」の策定に向けて、障がいのある人の生活の実態や考えなどを把握し、計画づくりの参考とさせていただくことを目的として実施しました。

2 調査概要

◇調査対象者：市内在住の障がい者手帳所持者等の方（無作為抽出）

◇調査期間：令和8年1月6日（火）～令和8年1月30日（金）

◇調査方法：郵送配布・郵送回収・Webによる本人回答方式

3 回収結果

◇配布数：1,500件

◇有効回収数：916件

◇有効回収率：61.1%

4 報告書の見方

◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

◇本報告書は、それぞれの手帳所持者別にクロス集計をかけることで身体障害者手帳所持者・療育手帳所持者・精神障害者保健福祉手帳所持者を別々に集計しています。よって、重複手帳所持者がそれぞれに数えられ、集計されています。

◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

◇分析文において、身体障害者手帳所持者を〔身体〕、療育手帳所持者を〔療育〕、精神障害者保健福祉手帳所持者を〔精神〕と表記しています。

◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

◇「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位、第2位、第3位に網掛けをしています。

◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計について、分析対象外としています。

◇本文中の前回調査とは、令和2年度に実施した「障がいのある人の生活や施策に関するアンケート」を指します。

Ⅱ アンケート調査結果

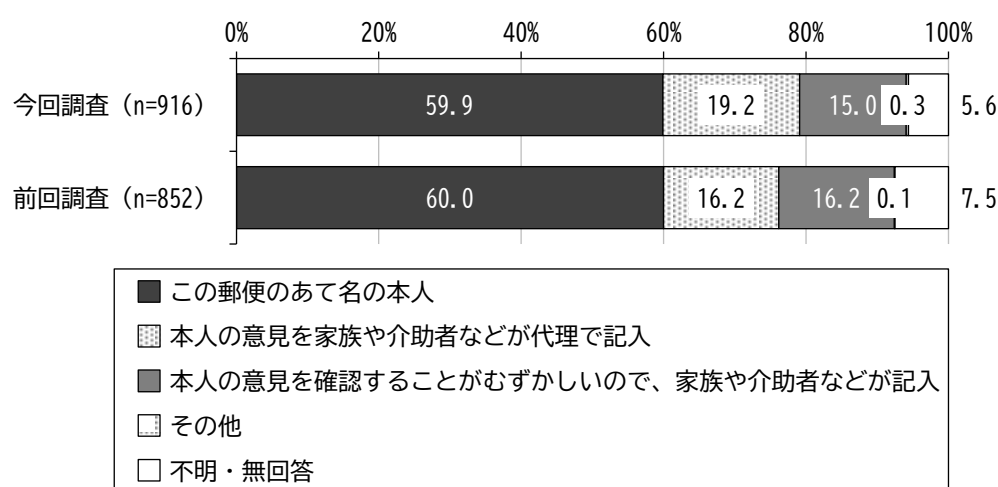
1 性別・年齢・家族などについて

問1 このアンケートを記入するのはどなたですか。(○は1つ)

「この郵便のあて名の本人」が 59.9%と最も高く、次いで「本人の意見を家族や介助者などが代理で記入」が 19.2%、「本人の意見を確認することがむずかしいので、家族や介助者などが記入」が 15.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、〔療育〕では「本人の意見を確認することがむずかしいので、家族や介助者などが記入」、その他の区分では「この郵便のあて名の本人」が最も高くなっています。

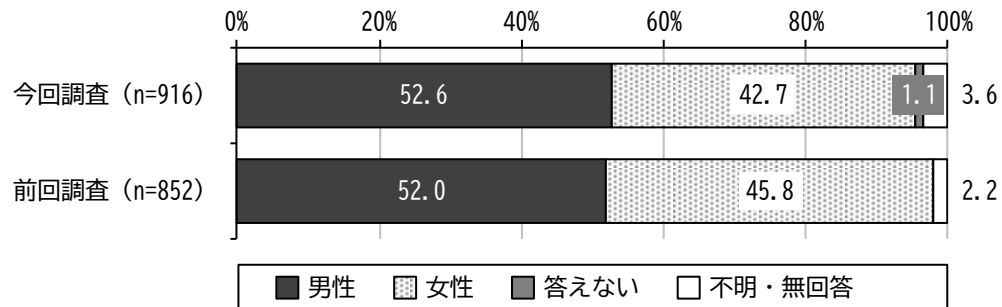


単位：％		この郵便のあて名の本人	本人の意見を確認することがむずかしいので、家族や介助者などが代理で記入	本人の意見を確認することがむずかしいので、家族や介助者などが代理で記入	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		59.9	19.2	15.0	0.3	5.6
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	69.4	16.5	10.7	0.2	3.2
	療育手帳 (n=242)	26.9	33.9	37.2	0.8	1.2
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	79.9	13.6	4.7	0.5	1.4
	難病 (n=31)	61.3	19.4	16.1	0.0	3.2

問2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

「男性」が52.6%と最も高く、次いで「女性」が42.7%、「答えない」が1.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、すべての区分で「男性」が最も高くなっています。



※「答えない」は今回調査のみの選択肢。

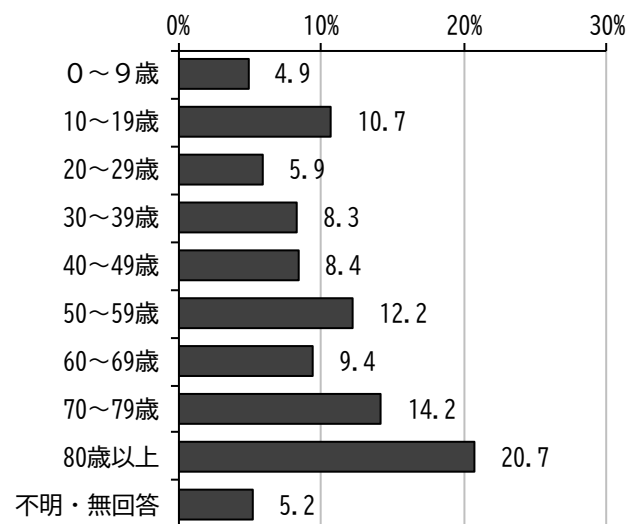
単位：%		男性	女性	答えない	不明・無回答
全体 (n=916)		52.6	42.7	1.1	3.6
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	51.0	48.0	0.6	0.4
	療育手帳 (n=242)	62.8	36.4	0.4	0.4
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	54.2	42.5	3.3	0.0
	難病 (n=31)	64.5	32.3	0.0	3.2

問3 あなたの年齢を教えてください。

「80歳以上」が20.7%と最も高く、次いで「70～79歳」が14.2%、「50～59歳」が12.2%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「80歳以上」、〔療育〕では「10～19歳」、その他の区分では「50～59歳」が最も高くなっています。

今回調査（n=916）



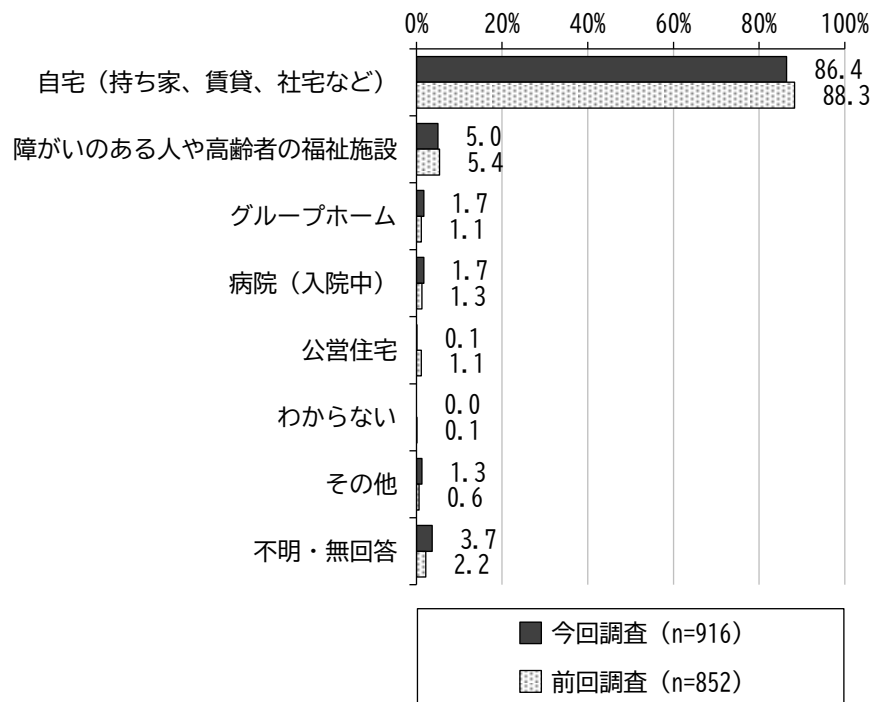
単位：%		0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明・無回答
全体（n=916）		4.9	10.7	5.9	8.3	8.4	12.2	9.4	14.2	20.7	5.2
障がい種別	身体障害者手帳（n=496）	1.0	3.8	2.2	2.6	5.6	10.1	12.3	24.4	35.9	2.0
	療育手帳（n=242）	16.9	28.9	14.5	14.0	7.0	9.1	3.7	0.8	2.1	2.9
	精神障害者保健福祉手帳（n=214）	1.4	11.2	7.9	14.5	18.2	23.8	10.7	5.6	5.6	0.9
	難病（n=31）	3.2	9.7	6.5	9.7	3.2	19.4	12.9	16.1	12.9	6.5

問4 あなたの住まい（暮らしているところ、生活の場）はどこですか。（○は1つ）

「自宅（持ち家、賃貸、社宅など）」が86.4%と最も高く、次いで「障がいのある人や高齢者の福祉施設」が5.0%、「グループホーム」「病院（入院中）」が1.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、すべての区分で「自宅（持ち家、賃貸、社宅など）」が最も高くなっています。



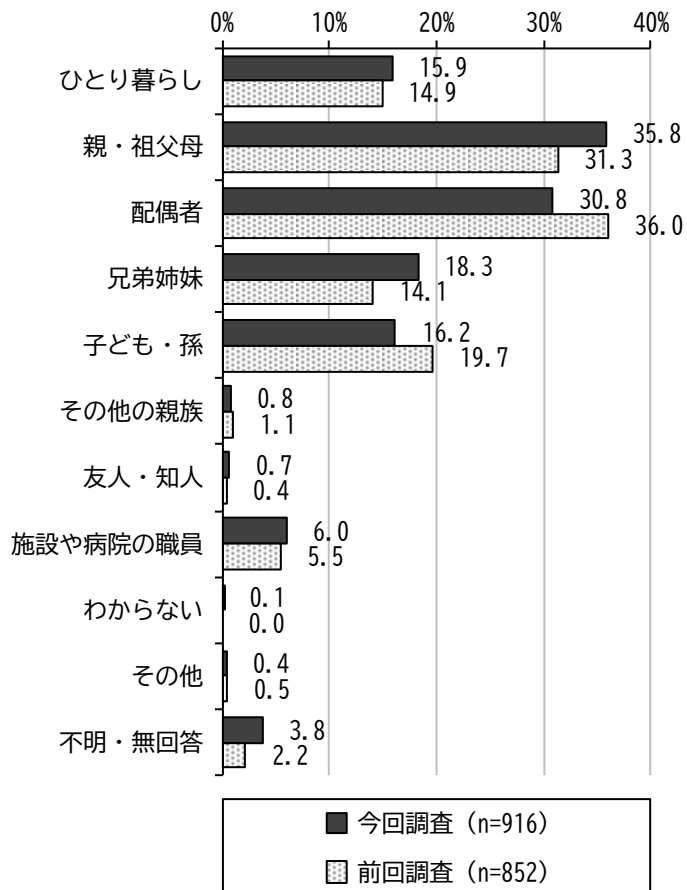
単位：％		貸、自 宅（持 ち家、 賃 貸	障 が い の 人 や 高 齢 者 の 福 祉 施 設	グ ル ー プ ホ ー ム	病 院 （ 入 院 中 ）	公 営 住 宅	わ か ら な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=916）		86.4	5.0	1.7	1.7	0.1	0.0	1.3	3.7
障 が い 種 別	身体障害者手帳（n=496）	87.1	6.9	1.4	2.8	0.0	0.0	1.4	0.4
	療育手帳（n=242）	91.3	4.1	2.5	1.2	0.0	0.0	0.4	0.4
	精神障害者保健福祉手帳（n=214）	92.5	1.9	1.9	1.4	0.5	0.0	1.4	0.5
	難病（n=31）	96.8	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問5 あなたはどなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「親・祖父母」が35.8%と最も高く、次いで「配偶者」が30.8%、「兄弟姉妹」が18.3%となっています。

前回調査と比較すると、「配偶者」が5.2ポイント減少しています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「配偶者」、〔難病〕では「親・祖父母」「配偶者」、その他の区分では「親・祖父母」が最も高くなっています。



単位：%		ひとり暮らし	親・祖父母	配偶者	兄弟姉妹	子ども・孫	その他の親族	友人・知人	施設や病院の職員	わからない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		15.9	35.8	30.8	18.3	16.2	0.8	0.7	6.0	0.1	0.4	3.8
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	18.5	15.7	45.4	7.7	23.8	0.6	0.8	8.5	0.2	0.2	0.4
	療育手帳 (n=242)	3.3	78.1	7.9	41.7	6.2	0.8	0.8	6.2	0.0	0.4	1.2
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	24.8	45.8	24.8	23.4	9.3	0.9	0.0	1.9	0.5	0.5	0.0
	難病 (n=31)	6.5	41.9	41.9	19.4	25.8	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0

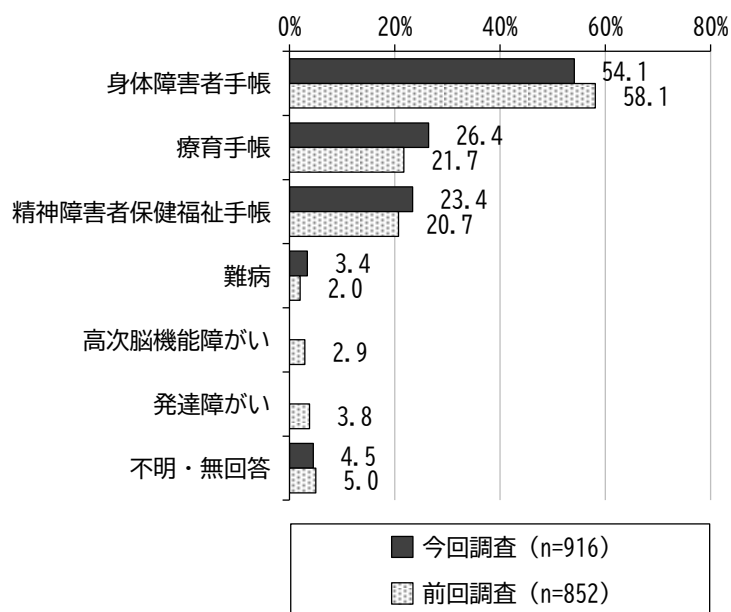
2 障がいの状況について

問6 あなたの障がいについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。また、その内容について、○をつけてください。

■障がいの種類（あてはまるものすべてに○）

「身体障害者手帳」が54.1%と最も高く、次いで「療育手帳」が26.4%、「精神障害者保健福祉手帳」が23.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。



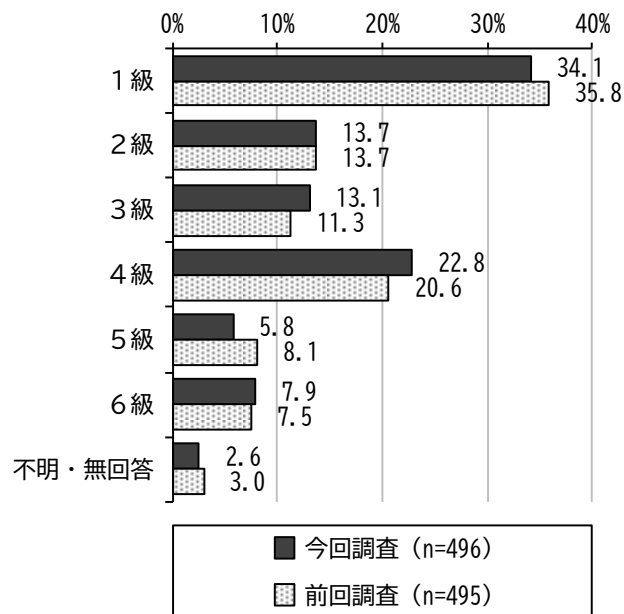
※「高次脳機能障がい」「発達障がい」は前回調査のみの選択肢。

問6で「身体障害者手帳」を選んだ方のみ

■身体障害者手帳の等級（○は1つ）

「1級」が34.1%と最も高く、次いで「4級」が22.8%、「2級」が13.7%となっています。
 前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、〔難病〕では「3級」、その他の区分では「1級」が最も高くなっています。



単位：％		1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明・無回答
全体 (n=496)		34.1	13.7	13.1	22.8	5.8	7.9	2.6
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	34.1	13.7	13.1	22.8	5.8	7.9	2.6
	療育手帳 (n=38)	65.8	18.4	5.3	5.3	0.0	2.6	2.6
	精神障害者保健福祉手帳 (n=30)	36.7	30.0	16.7	6.7	6.7	3.3	0.0
	難病 (n=25)	32.0	8.0	40.0	16.0	0.0	4.0	0.0

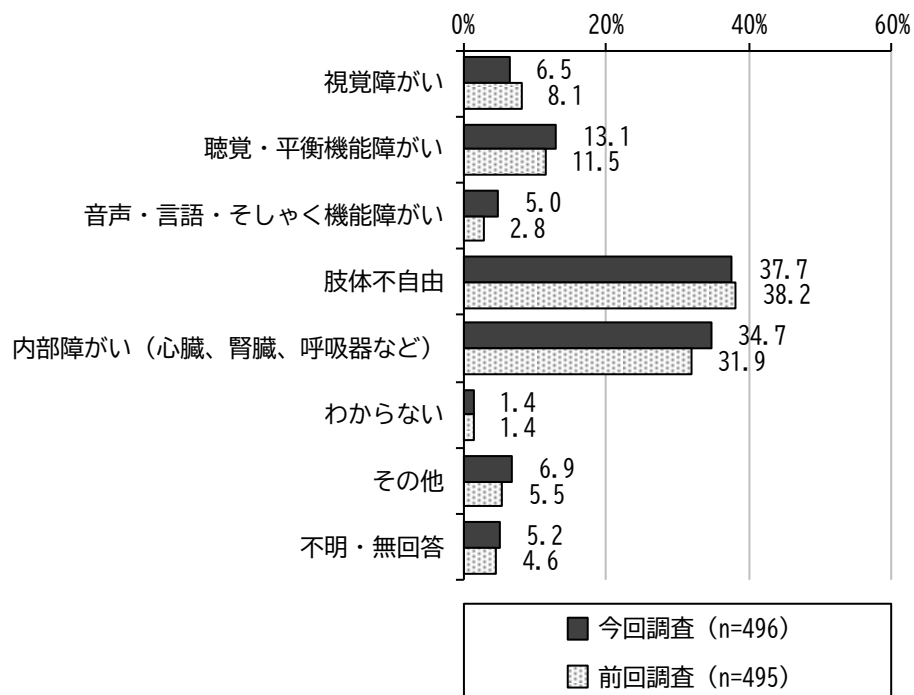
問6で「身体障害者手帳」を選んだ方のみ

■障害の内容（あてはまるものすべてに○）

「肢体不自由」が37.7%と最も高く、次いで「内部障がい（心臓、腎臓、呼吸器など）」が34.7%、「聴覚・平衡機能障がい」が13.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、〔精神〕では「内部障がい（心臓、腎臓、呼吸器など）」、その他の区分では「肢体不自由」が最も高くなっています。

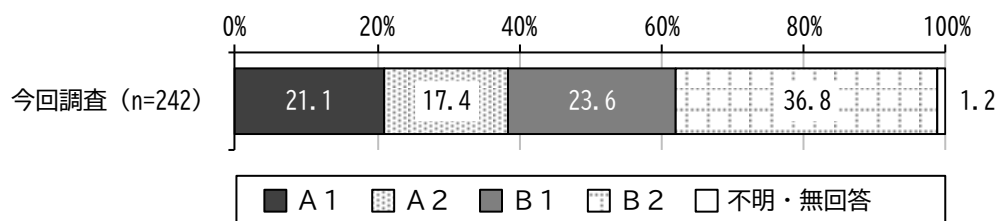


単位：％		視覚障がい	聴覚・平衡機能障がい	音声・言語・そしゃく機能障がい	肢体不自由	内部障がい（心臓、腎臓、呼吸器など）	わからない	その他	不明・無回答
全体（n=496）		6.5	13.1	5.0	37.7	34.7	1.4	6.9	5.2
障がい種別	身体障害者手帳（n=496）	6.5	13.1	5.0	37.7	34.7	1.4	6.9	5.2
	療育手帳（n=38）	13.2	7.9	10.5	68.4	15.8	2.6	5.3	15.8
	精神障害者保健福祉手帳（n=30）	10.0	0.0	10.0	30.0	33.3	6.7	10.0	13.3
	難病（n=25）	0.0	4.0	8.0	56.0	40.0	0.0	12.0	0.0

問6で「療育手帳」を選んだ方のみ

■療育手帳の判定（○は1つ）

「B 2」が36.8%と最も高く、次いで「B 1」が23.6%、「A 1」が21.1%となっています。
障がい種別にみると、〔身体〕では「A 1」、その他の区分では「B 2」が最も高くなっています。



単位：%		A 1	A 2	B 1	B 2	不明・無回答
全体（n=242）		21.1	17.4	23.6	36.8	1.2
障がい種別	身体障害者手帳（n=38）	55.3	23.7	2.6	13.2	5.3
	療育手帳（n=242）	21.1	17.4	23.6	36.8	1.2
	精神障害者保健福祉手帳（n=20）	25.0	5.0	10.0	60.0	0.0
	難病（n=4）	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0

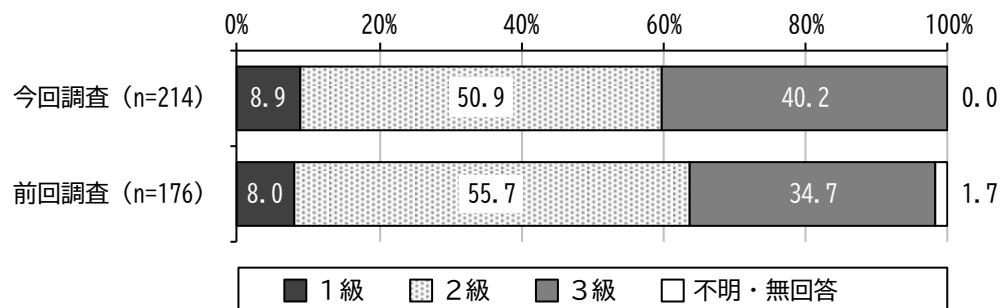
問6で「精神障害者保健福祉手帳」を選んだ方のみ

■精神障害者保健福祉手帳の等級（○は1つ）

「2級」が50.9%と最も高く、次いで「3級」が40.2%、「1級」が8.9%となっています。

前回調査と比較すると、「3級」が5.5ポイント増加しています。

障がい種別にみると、すべての区分で「2級」が最も高くなっています。



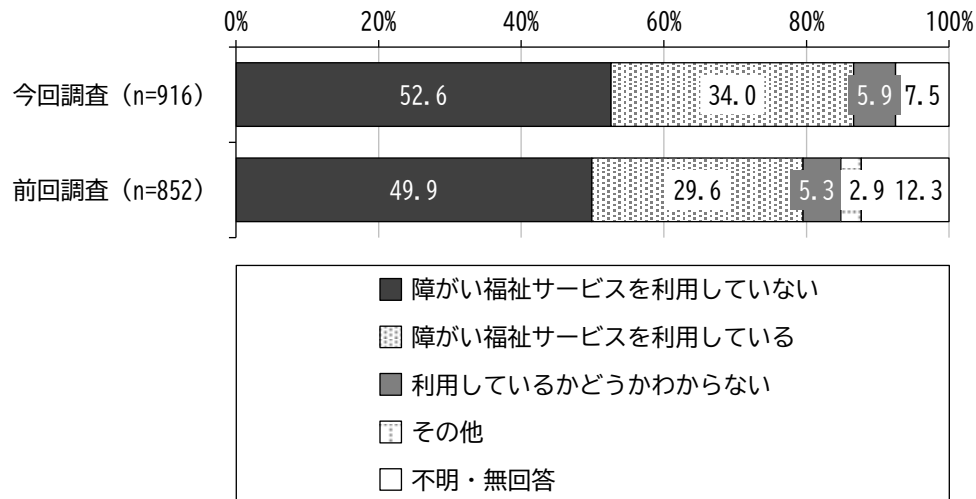
単位：％		1級	2級	3級	不明・無回答
全体 (n=214)		8.9	50.9	40.2	0.0
障がい種別	身体障害者手帳 (n=30)	36.7	40.0	23.3	0.0
	療育手帳 (n=20)	30.0	55.0	15.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	8.9	50.9	40.2	0.0
	難病 (n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0

問7 あなたは障がい福祉サービスを利用していますか。(○は1つ)

「障がい福祉サービスを利用していない」が52.6%と最も高く、次いで「障がい福祉サービスを利用している」が34.0%、「利用しているかどうか分からない」が5.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、〔療育〕では「障がい福祉サービスを利用している」、その他の区分では「障がい福祉サービスを利用していない」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

単位：%		障がい福祉サービスを利用していない	障がい福祉サービスを利用している	利用しているかどうか分からない	不明・無回答
全体 (n=916)		52.6	34.0	5.9	7.5
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	65.5	23.4	6.0	5.0
	療育手帳 (n=242)	31.4	61.2	4.1	3.3
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	48.6	38.8	9.3	3.3
	難病 (n=31)	54.8	38.7	3.2	3.2

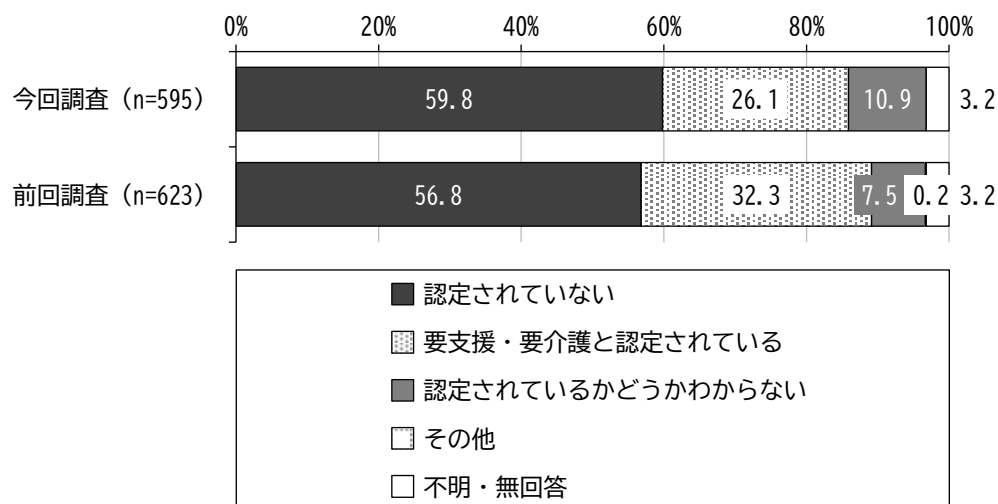
年齢が 40 歳以上の方のみ

問 8 あなたは介護保険において、要支援・要介護と認定されていますか。(○は 1 つ)

「認定されていない」が 59.8%と最も高く、次いで「要支援・要介護と認定されている」が 26.1%、「認定されているかどうか分からない」が 10.9%となっています。

前回調査と比較すると、「要支援・要介護と認定されている」が 6.2 ポイント減少しています。

障がい種別にみると、すべての区分で「認定されていない」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

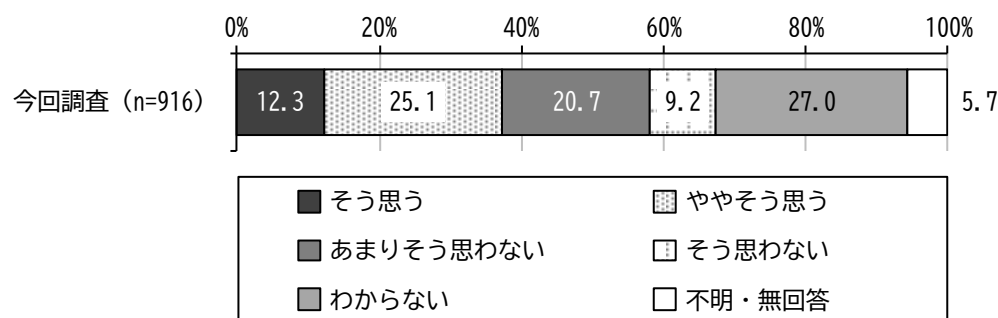
単位：％		認定されていない	要支援・要介護と認定されている	認定されているかどうか分からない	不明・無回答
全体 (n=595)		59.8	26.1	10.9	3.2
障がい種別	身体障害者手帳 (n=438)	57.8	31.3	8.2	2.7
	療育手帳 (n=55)	49.1	16.4	25.5	9.1
	精神障害者保健福祉手帳 (n=137)	65.7	13.9	17.5	2.9
	難病 (n=20)	55.0	35.0	10.0	0.0

3 差別の解消・権利擁護の推進・虐待の防止について

問9 太宰府市のまちづくり（暮らし・健康福祉・都市整備・産業・教育・防災など、まちづくりの取り組み全般）は、障がいのある人に配慮されていると思いますか。
（○は1つ）

「わからない」が27.0%と最も高く、次いで「ややそう思う」が25.1%、「あまりそう思わない」が20.7%となっています。

障がい種別にみると、〔療育〕では「ややそう思う」、その他の区分では「わからない」が最も高くなっています。



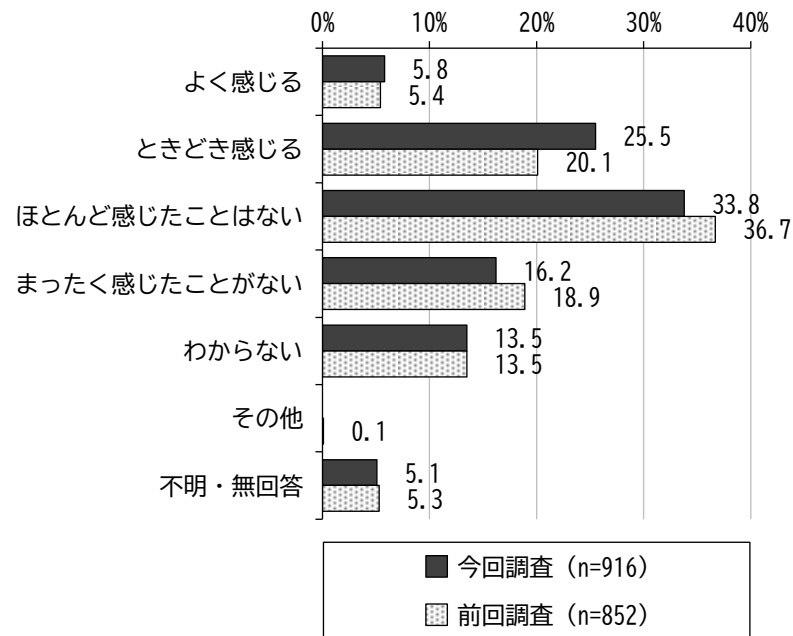
単位：％		そう 思う	やや そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=916）		12.3	25.1	20.7	9.2	27.0	5.7
障 が い 種 別	身体障害者手帳（n=496）	10.5	25.0	19.8	10.7	27.6	6.5
	療育手帳（n=242）	16.1	26.9	21.9	8.3	23.1	3.7
	精神障害者保健福祉手帳（n=214）	13.6	23.8	20.6	8.4	30.8	2.8
	難病（n=31）	9.7	22.6	22.6	6.5	32.3	6.5

問 10 日常生活において、差別や偏見を感じるときがありますか。(○は1つ)

「ほとんど感じたことはない」が33.8%と最も高く、次いで「ときどき感じる」が25.5%、「まったく感じたことがない」が16.2%となっています。

前回調査と比較すると、「ときどき感じる」が5.4ポイント増加しています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「ほとんど感じたことはない」、その他の区分では「ときどき感じる」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

単位：％		よく感じる	ときどき感じる	ほとんど感じたことはない	まったく感じたことがない	わからない	不明・無回答
全体 (n=916)		5.8	25.5	33.8	16.2	13.5	5.1
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	2.8	20.4	38.7	20.0	12.5	5.6
	療育手帳 (n=242)	7.4	34.3	25.2	11.6	18.2	3.3
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	13.1	30.4	26.6	13.6	13.6	2.8
	難病 (n=31)	3.2	35.5	32.3	6.5	16.1	6.5

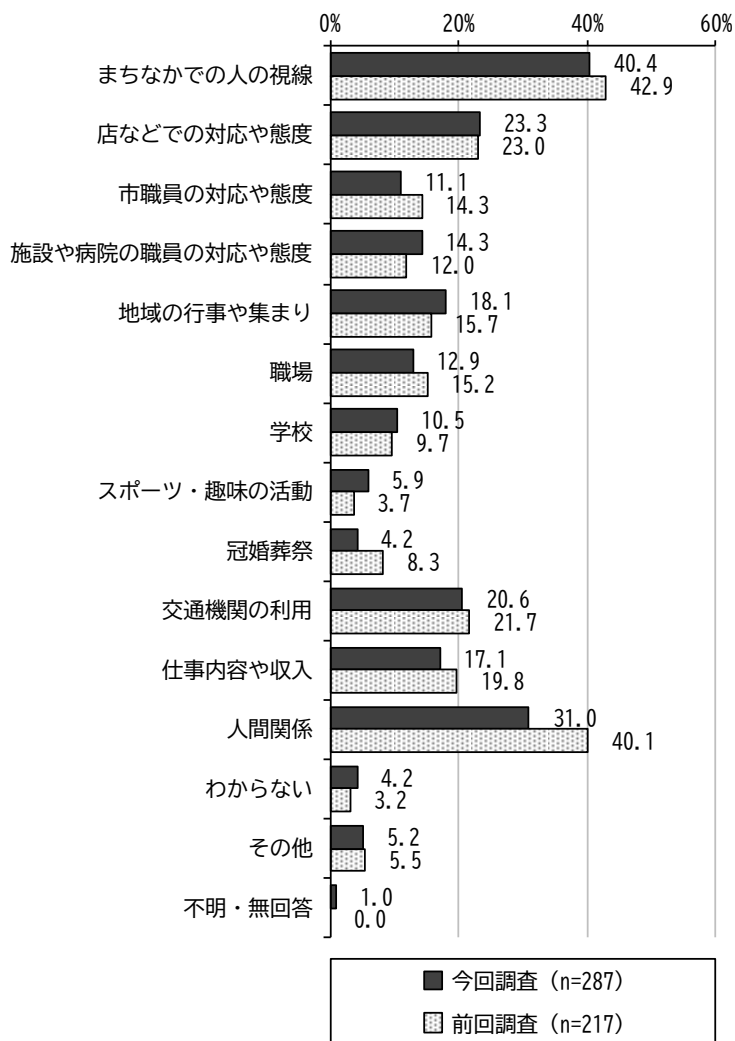
問 10 で「よく感じる」「ときどき感じる」を選んだ方のみ

問 11 どのようなときに差別や偏見を感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

「まちなかでの人の視線」が 40.4%と最も高く、次いで「人間関係」が 31.0%、「店などでの対応や態度」が 23.3%となっています。

前回調査と比較すると、「人間関係」が 9.1 ポイント減少しています。

障がい種別にみると、〔精神〕では「人間関係」、〔難病〕では「仕事内容や収入」、その他の区分では「まちなかでの人の視線」が最も高くなっています。



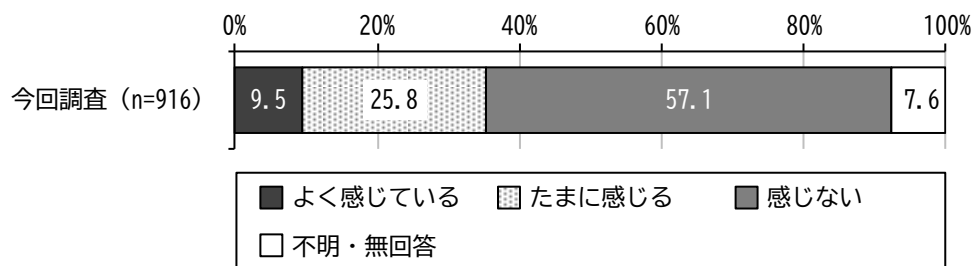
※今回調査の選択肢「学校」は、前回調査では「教育の場」。

単位：％		まちなかでの人の視線	店などでの対応や態度	市職員の対応や態度	施設や病院の職員の対応	地域の行事や集まり	職場	学校	スポーツ・趣味の活動	冠婚葬祭	交通機関の利用	仕事内容や収入	人間関係	わからない	その他	不明・無回答
全体 (n=287)		40.4	23.3	11.1	14.3	18.1	12.9	10.5	5.9	4.2	20.6	17.1	31.0	4.2	5.2	1.0
障がい種別	身体障害者手帳 (n=115)	33.9	20.0	10.4	16.5	18.3	11.3	4.3	5.2	2.6	23.5	15.7	21.7	4.3	6.1	1.7
	療育手帳 (n=101)	56.4	29.7	5.9	8.9	23.8	8.9	17.8	5.9	5.0	20.8	10.9	28.7	5.0	1.0	1.0
	精神障害者保健福祉手帳 (n=93)	37.6	18.3	16.1	14.0	16.1	18.3	8.6	7.5	5.4	18.3	26.9	44.1	3.2	7.5	0.0
	難病 (n=12)	41.7	8.3	25.0	25.0	25.0	16.7	8.3	8.3	0.0	25.0	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0

問 12 「自分は孤独である」「自分は孤立している」と感じることはありますか。
(○は1つ)

「感じない」が 57.1%と最も高く、次いで「たまに感じる」が 25.8%、「よく感じている」が 9.5%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「感じない」が最も高くなっています。



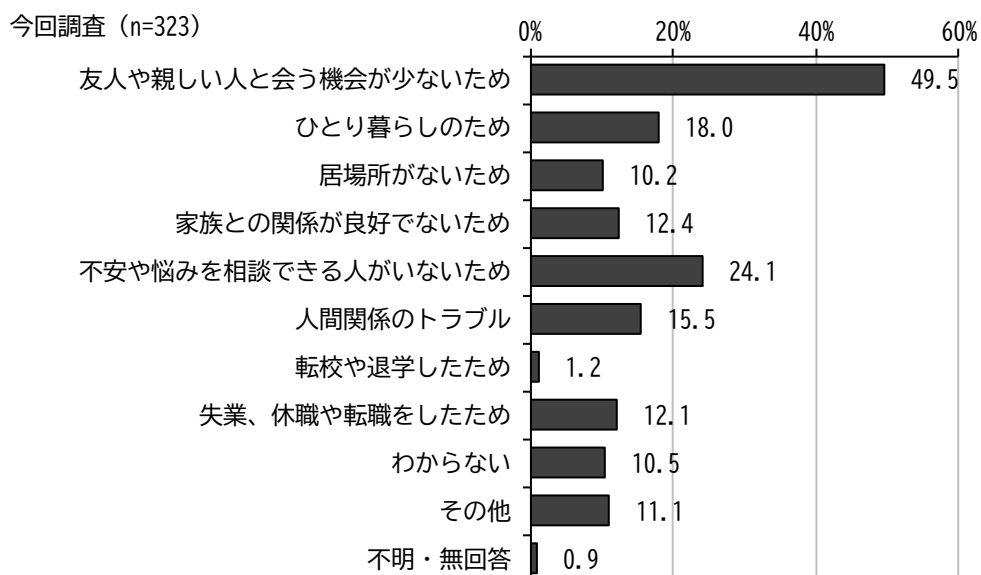
単位：%		よく感じている	たまに感じる	感じない	不明・無回答
全体 (n=916)		9.5	25.8	57.1	7.6
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	6.0	23.8	62.5	7.7
	療育手帳 (n=242)	8.3	18.6	67.4	5.8
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	19.6	36.0	38.3	6.1
	難病 (n=31)	6.5	38.7	48.4	6.5

問 12 で「よく感じている」「たまに感じる」を選んだ方のみ

問 13 「孤独・孤立」を感じる原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「友人や親しい人と会う機会が少ないため」が 49.5%と最も高く、次いで「不安や悩みを相談できる人がいないため」が 24.1%、「ひとり暮らしのため」が 18.0%となっています。

障がい種別にみると、〔難病〕では「友人や親しい人と会う機会が少ないため」「不安や悩みを相談できる人がいないため」、その他の区分では「友人や親しい人と会う機会が少ないため」が最も高くなっています。

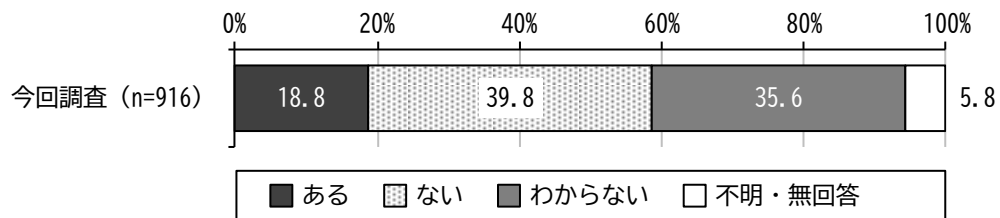


単位：%		友人や親しい人と会う機会が少ないため	ひとり暮らしのため	居場所がないため	家族との関係が良好でないため	不安や悩みを相談できる人がいないため	人間関係のトラブル	転校や退学したため	失業、休職や転職をしたため	わからない	その他	不明・無回答
全体 (n=323)		49.5	18.0	10.2	12.4	24.1	15.5	1.2	12.1	10.5	11.1	0.9
障がい種別	身体障害者手帳 (n=148)	48.0	24.3	3.4	8.1	25.0	8.1	0.0	9.5	10.8	8.8	1.4
	療育手帳 (n=65)	55.4	4.6	12.3	10.8	16.9	21.5	0.0	0.0	15.4	9.2	0.0
	精神障害者保健福祉手帳 (n=119)	51.3	17.6	16.0	20.2	30.3	21.8	3.4	20.2	9.2	12.6	0.8
	難病 (n=14)	35.7	21.4	7.1	0.0	35.7	0.0	0.0	21.4	14.3	7.1	0.0

問14 日常生活の中で、あなたや周囲の障がいのある人が暴力や暴言などにより、「つらい
 思いをしているのではないか」と感じたことはありますか。(〇は1つ)

「ない」が39.8%と最も高く、次いで「わからない」が35.6%、「ある」が18.8%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕〔難病〕では「ない」、〔療育〕〔精神〕では「わからない」が最も高くなっています。

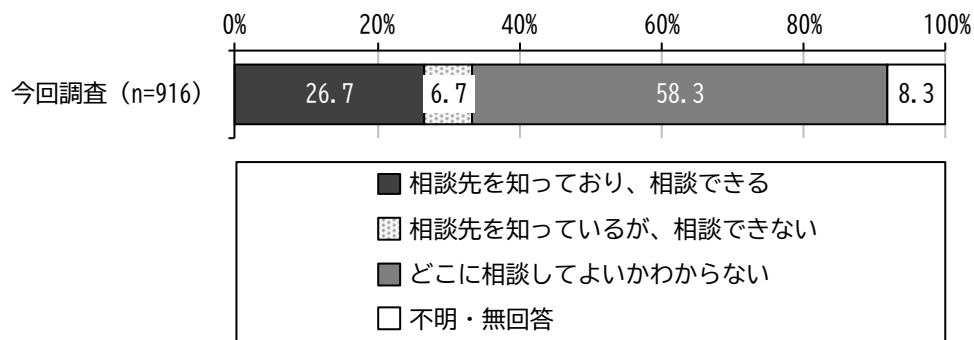


単位：%		ある	ない	わからない	不明・無回答
全体 (n=916)		18.8	39.8	35.6	5.8
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	11.3	48.2	33.9	6.7
	療育手帳 (n=242)	23.1	26.9	45.9	4.1
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	31.3	30.8	35.0	2.8
	難病 (n=31)	16.1	45.2	32.3	6.5

問 15 もし、あなたや周囲の障がいのある人が、暴力や暴言などを受けていると思ったとき相談できる場所を知っていますか。また、そのとき相談できると思いますか。
(○は1つ)

「どこに相談してよいかわからない」が58.3%と最も高く、次いで「相談先を知っており、相談できる」が26.7%、「相談先を知っているが、相談できない」が6.7%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「どこに相談してよいかわからない」が最も高くなっています。



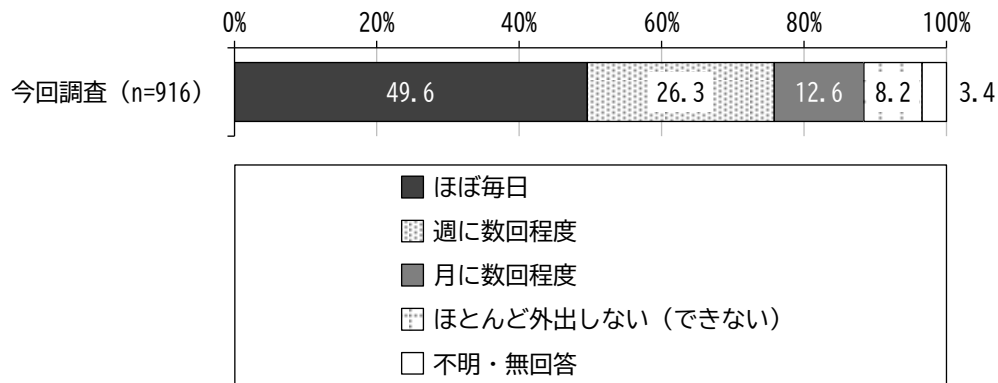
単位：%		相談先を知っており、相談できる	相談先を知っているが、相談できない	どこに相談してよいかわからない	不明・無回答
全体 (n=916)		26.7	6.7	58.3	8.3
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	21.6	4.6	63.7	10.1
	療育手帳 (n=242)	33.9	6.6	53.3	6.2
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	30.8	12.6	53.3	3.3
	難病 (n=31)	16.1	12.9	64.5	6.5

4 バリアフリー環境について

問 16 どれくらいの頻度で外出していますか。(通勤、通学、通院などを含みます)
(○は1つ)

「ほぼ毎日」が49.6%と最も高く、次いで「週に数回程度」が26.3%、「月に数回程度」が12.6%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「ほぼ毎日」が最も高くなっています。

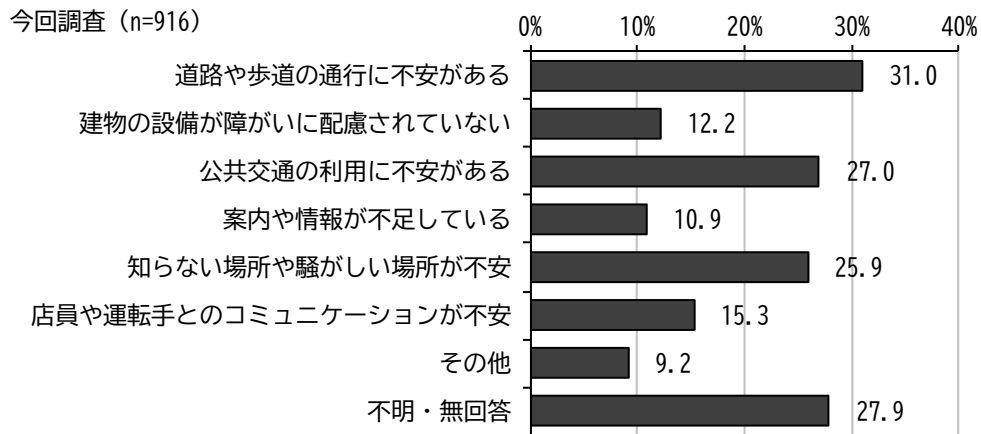


単位：%		ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	ほとんど外出しない(できない)	不明・無回答
全体 (n=916)		49.6	26.3	12.6	8.2	3.4
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	36.3	33.3	14.9	11.5	4.0
	療育手帳 (n=242)	81.0	7.4	5.4	4.1	2.1
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	50.9	27.1	13.6	6.1	2.3
	難病 (n=31)	58.1	19.4	9.7	9.7	3.2

問 17 外出する際の困りごとはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「道路や歩道の通行に不安がある」が 31.0%と最も高く、次いで「公共交通の利用に不安がある」が 27.0%、「知らない場所や騒がしい場所が不安」が 25.9%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕〔難病〕では「道路や歩道の通行に不安がある」、〔療育〕〔精神〕では「知らない場所や騒がしい場所が不安」が最も高くなっています。



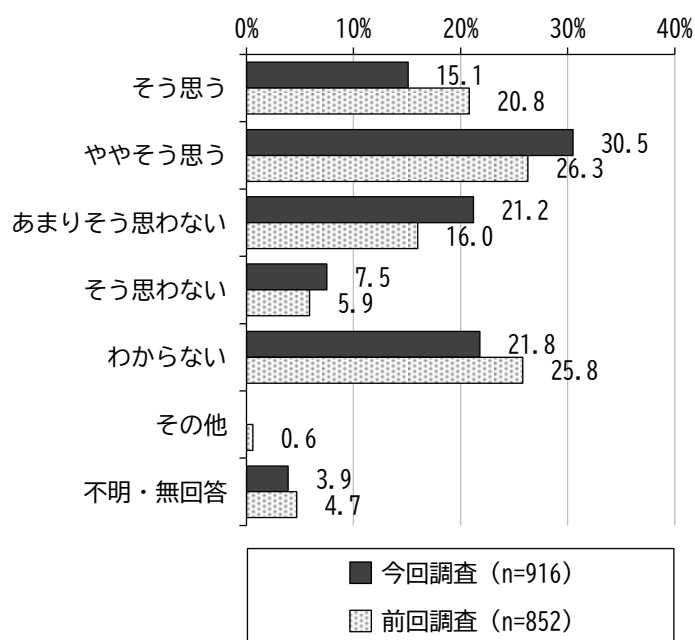
単位：%		道路や歩道の通行に不安がある	建物の設備が障がいに配慮されていない	公共交通の利用に不安がある	案内や情報が不足している	知らない場所や騒がしい場所が不安	店員や運転手とのコミュニケーションが不安	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		31.0	12.2	27.0	10.9	25.9	15.3	9.2	27.9
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	34.7	17.1	27.2	10.5	14.1	9.3	9.3	32.1
	療育手帳 (n=242)	36.4	9.1	28.9	11.2	37.2	25.6	8.3	20.2
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	20.1	7.5	26.6	11.2	44.9	15.4	8.9	25.2
	難病 (n=31)	29.0	22.6	19.4	9.7	9.7	9.7	22.6	25.8

問 18 市内の公共施設（市役所など）が障がいのある人や高齢者などに配慮されていると思いますか。（○は1つ）

「ややそう思う」が30.5%と最も高く、次いで「わからない」が21.8%、「あまりそう思わない」が21.2%となっています。

前回調査と比較すると、「あまりそう思わない」が5.2ポイント増加し、「そう思う」が5.7ポイント減少しています。

障がい種別にみると、すべての区分で「ややそう思う」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

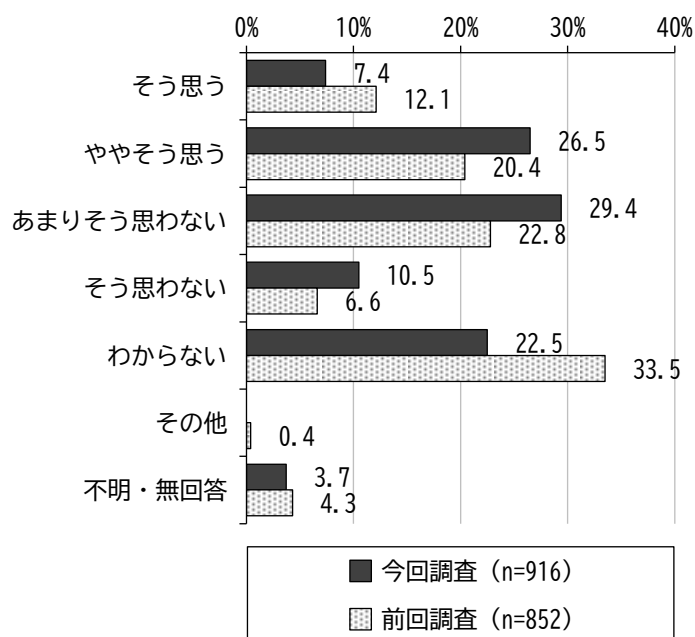
単位：％		そう 思う	やや そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=916)		15.1	30.5	21.2	7.5	21.8	3.9
障 が い 種 別	身体障害者手帳 (n=496)	13.1	33.7	21.4	6.7	20.8	4.4
	療育手帳 (n=242)	15.7	27.3	21.1	10.7	22.3	2.9
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	16.8	27.1	18.7	7.9	26.2	3.3
	難病 (n=31)	16.1	32.3	19.4	3.2	25.8	3.2

問 19 市内の民間施設（店舗など）が障がいのある人や高齢者などに配慮されていると思いますか。（○は1つ）

「あまりそう思わない」が 29.4%と最も高く、次いで「ややそう思う」が 26.5%、「わからない」が 22.5%となっています。

前回調査と比較すると、「あまりそう思わない」が 6.6 ポイント、「ややそう思う」が 6.1 ポイント増加し、「わからない」が 11.0 ポイント減少しています。

障がい種別にみると、〔精神〕では「わからない」、〔難病〕では「ややそう思う」、その他の区分では「あまりそう思わない」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

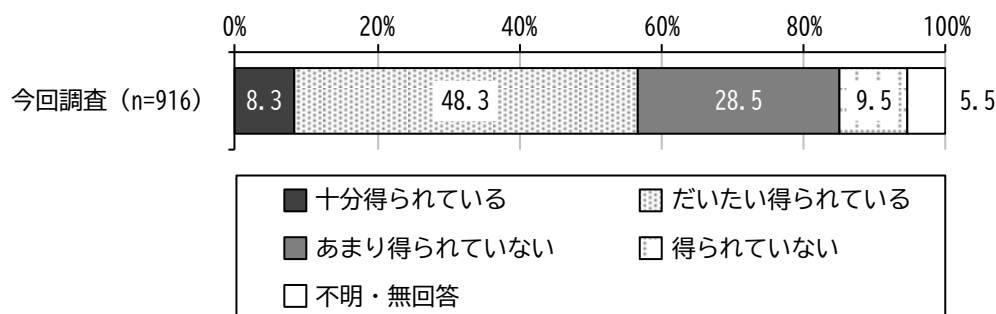
単位：％		そう 思う	やや そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=916）		7.4	26.5	29.4	10.5	22.5	3.7
障 が い 種 別	身体障害者手帳（n=496）	4.6	29.4	29.6	10.9	21.2	4.2
	療育手帳（n=242）	9.9	22.7	31.8	9.1	24.4	2.1
	精神障害者保健福祉手帳（n=214）	8.4	25.7	26.2	10.3	26.6	2.8
	難病（n=31）	6.5	35.5	22.6	16.1	16.1	3.2

5 情報アクセシビリティ・意思疎通支援について

問 20 暮らししていくうえで必要な情報をどの程度得られていますか。(○は1つ)

「だいたい得られている」が 48.3%と最も高く、次いで「あまり得られていない」が 28.5%、「得られていない」が 9.5%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「だいたい得られている」が最も高くなっています。

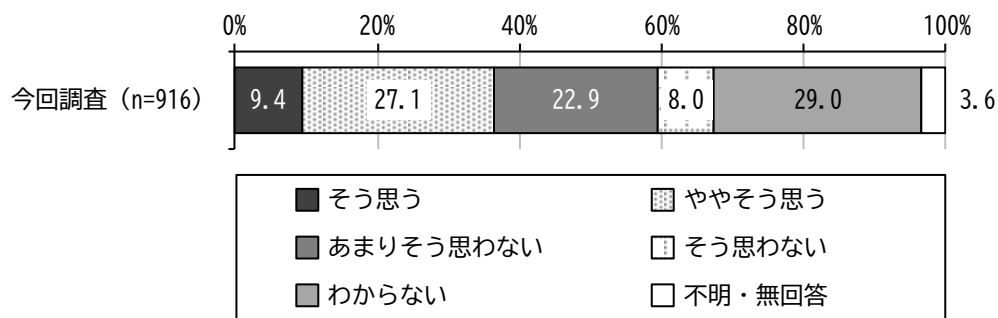


単位：%		十分に得られている	だいたい得られている	あまり得られていない	得られていない	不明・無回答
全体 (n=916)		8.3	48.3	28.5	9.5	5.5
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	6.3	52.6	27.0	7.5	6.7
	療育手帳 (n=242)	9.5	44.6	28.1	12.8	5.0
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	11.2	41.6	31.8	12.6	2.8
	難病 (n=31)	0.0	67.7	22.6	3.2	6.5

問 21 太宰府市が発信している情報（広報だざいふ、チラシ・ポスター、HP、通知文など）は、障がいのある人や高齢者などに配慮されていると思いますか。（○は1つ）

「わからない」が29.0%と最も高く、次いで「ややそう思う」が27.1%、「あまりそう思わない」が22.9%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「ややそう思う」、その他の区分では「わからない」が最も高くなっています。

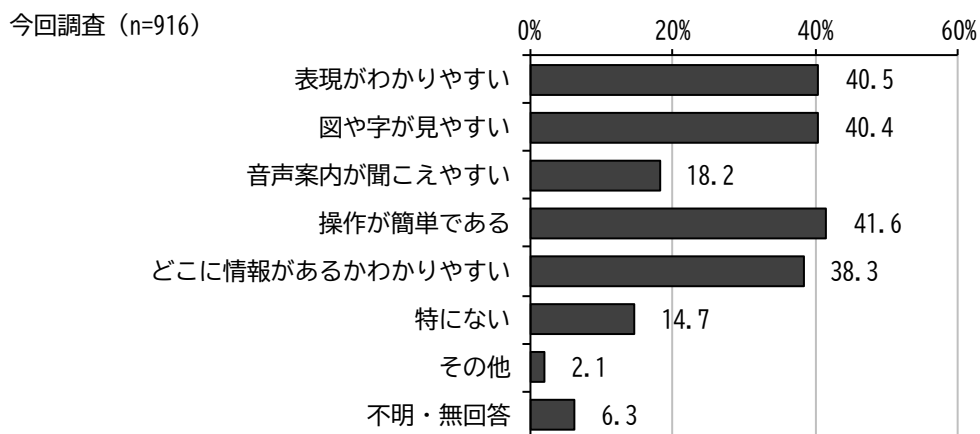


単位：%		そう 思う	やや そう 思う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=916）		9.4	27.1	22.9	8.0	29.0	3.6
障 が い 種 別	身体障害者手帳（n=496）	7.5	31.5	24.4	7.9	25.2	3.6
	療育手帳（n=242）	11.2	23.1	22.7	8.7	31.8	2.5
	精神障害者保健福祉手帳（n=214）	9.3	24.3	16.8	9.3	36.4	3.7
	難病（n=31）	6.5	22.6	29.0	6.5	32.3	3.2

問22 普段の暮らしの中で情報を得るときに、どのような配慮があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「操作が簡単である」が41.6%と最も高く、次いで「表現がわかりやすい」が40.5%、「図や字が見やすい」が40.4%となっています。

障がい種別にみると、〔療育〕では「表現がわかりやすい」「図や字が見やすい」、〔精神〕では「どこに情報があるかわかりやすい」、その他の区分では「操作が簡単である」が最も高くなっています。

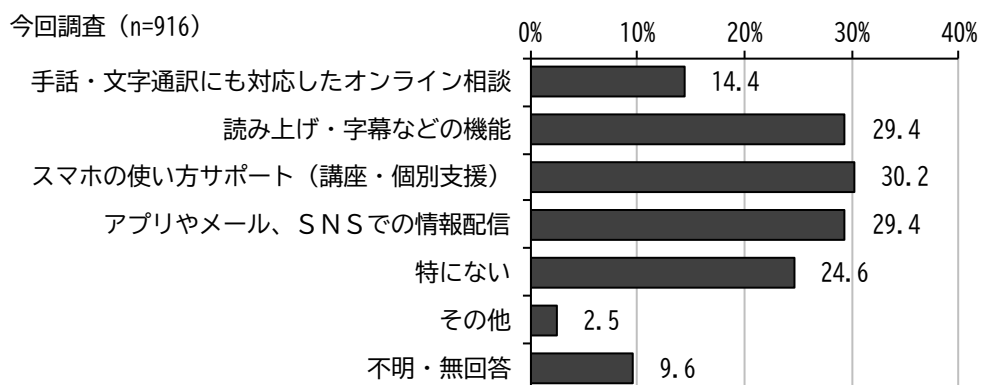


単位：%		表現がわかりやすい	図や字が見やすい	音声案内が聞こえやすい	操作が簡単である	どこに情報があるかわかりやすい	特にない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		40.5	40.4	18.2	41.6	38.3	14.7	2.1	6.3
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	35.7	37.9	21.0	40.3	36.7	16.3	2.4	7.9
	療育手帳 (n=242)	49.6	49.6	19.0	46.3	40.5	11.2	0.4	5.8
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	42.5	38.8	15.4	44.9	45.3	15.4	3.3	4.7
	難病 (n=31)	32.3	35.5	12.9	51.6	45.2	19.4	3.2	3.2

問 23 デジタル技術を活用した意思疎通支援において、あるとよいと思うものはありますか。（あてはまるものすべてに○）

「スマホの使い方サポート（講座・個別支援）」が 30.2%と最も高く、次いで「読み上げ・字幕などの機能」「アプリやメール、SNSでの情報配信」が 29.4%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「スマホの使い方サポート（講座・個別支援）」、〔療育〕では「読み上げ・字幕などの機能」、その他の区分では「アプリやメール、SNSでの情報配信」が最も高くなっています。



単位：%		手話・文字通訳にも対応したオンライン相談	読み上げ・字幕などの機能	スマホの使い方サポート（講座・個別支援）	アプリやメール、SNSでの情報配信	特にない	その他	不明・無回答
全体（n=916）		14.4	29.4	30.2	29.4	24.6	2.5	9.6
障がい種別	身体障害者手帳（n=496）	12.3	28.8	31.9	27.6	24.8	2.6	10.1
	療育手帳（n=242）	19.0	38.0	30.2	34.7	18.6	2.1	7.9
	精神障害者保健福祉手帳（n=214）	17.8	25.7	27.1	35.0	28.5	3.7	7.9
	難病（n=31）	9.7	16.1	19.4	41.9	38.7	0.0	3.2

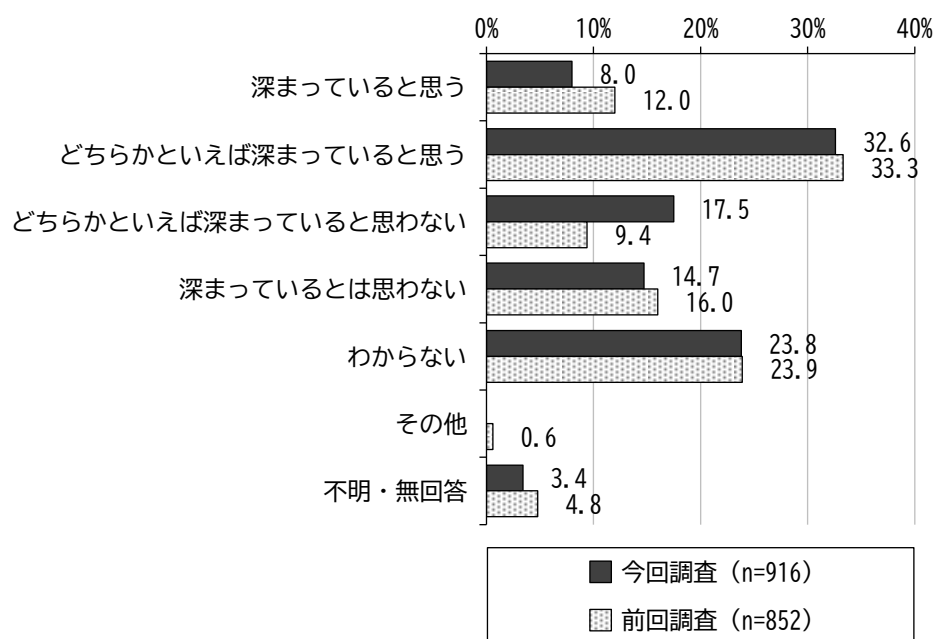
6 障がい等の理解促進について

問 24 周囲の人の障がいや障がいのある人に対する理解が深まっていると思いますか。
(○は1つ)

「どちらかといえば深まっていると思う」が 32.6%と最も高く、次いで「わからない」が 23.8%、「どちらかといえば深まっていると思わない」が 17.5%となっています。

前回調査と比較すると、「どちらかといえば深まっていると思わない」が 8.1 ポイント増加しています。

障がい種別にみると、〔難病〕では「どちらかといえば深まっていると思う」「どちらかといえば深まっていると思わない」、その他の区分では「どちらかといえば深まっていると思う」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

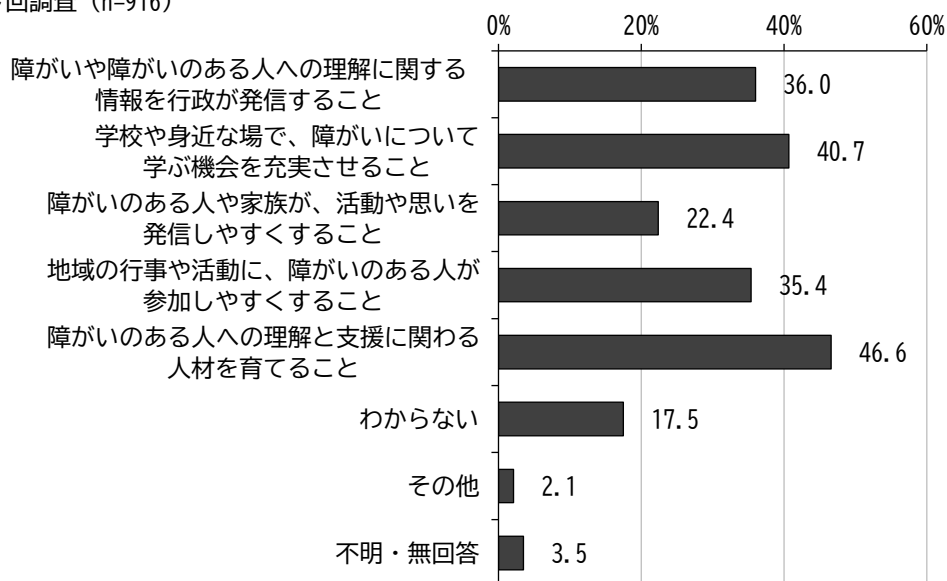
単位：%		深まっていると思う	どちらかといえば深まっていると思う	どちらかといえば深まっていると思わない	深まっていると思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=916)		8.0	32.6	17.5	14.7	23.8	3.4
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	5.8	34.9	18.1	12.5	25.2	3.4
	療育手帳 (n=242)	9.9	35.5	14.9	16.1	20.2	3.3
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	10.7	26.2	16.8	21.0	23.4	1.9
	難病 (n=31)	9.7	29.0	29.0	25.8	6.5	0.0

問 25 障がいや障がいのある人に対する理解を深めるために必要だと思うことは、どのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「障がいのある人への理解と支援に関わる人材を育てること」が 46.6%と最も高く、次いで「学校や身近な場で、障がいについて学ぶ機会を充実させること」が 40.7%、「障がいや障がいのある人への理解に関する情報を行政が発信すること」が 36.0%となっています。

障がい種別にみると、〔難病〕では「学校や身近な場で、障がいについて学ぶ機会を充実させること」、その他の区分では「障がいのある人への理解と支援に関わる人材を育てること」が最も高くなっています。

今回調査 (n=916)

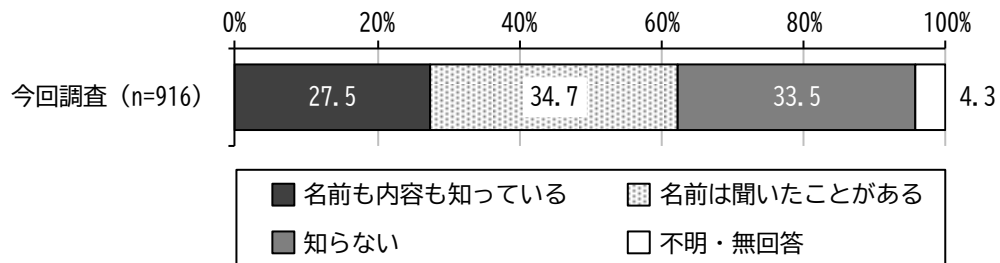


単位：%		信理障 す解が るにい こ関や とす障 るが情 い報の をある 行政人 が発の	こつ学 とい校 てや 学身 ぶ近 機会 を充 実障 さが せに	こ動障 とやが 思いの をある 発信し や家族 が、す る活	この地 域の ある 人が 参加 し活 動に 、障 が るい	援障 にが 関い わの ある 人材 をへ 育の て理 解と 支	わ か ら な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=916)		36.0	40.7	22.4	35.4	46.6	17.5	2.1	3.5
障 が い 種 別	身体障害者手帳 (n=496)	36.9	36.5	21.6	34.3	44.6	17.5	1.4	4.8
	療育手帳 (n=242)	33.1	50.8	24.0	47.5	57.4	15.7	1.2	1.2
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	36.0	43.9	26.2	29.0	44.4	21.5	4.7	2.3
	難病 (n=31)	45.2	58.1	25.8	29.0	51.6	9.7	9.7	0.0

問 26 成年後見制度について知っていますか。(〇は1つ)

「名前は聞いたことがある」が 34.7%と最も高く、次いで「知らない」が 33.5%、「名前も内容も知っている」が 27.5%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「名前は聞いたことがある」、〔難病〕では「名前も内容も知っている」、その他の区分では「知らない」が最も高くなっています。



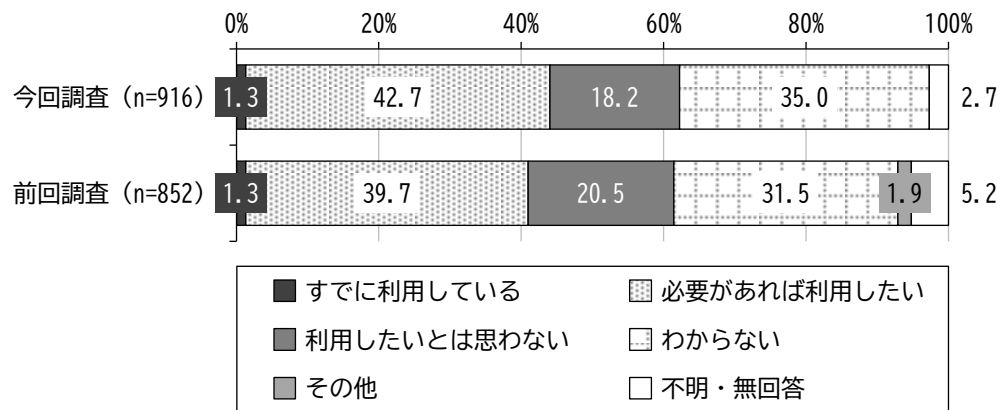
単位：％		名前も内容も知っている	名前は聞いたことがある	知らない	不明・無回答
全体 (n=916)		27.5	34.7	33.5	4.3
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	29.2	35.7	29.4	5.6
	療育手帳 (n=242)	26.9	33.9	37.2	2.1
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	22.4	33.2	42.1	2.3
	難病 (n=31)	51.6	25.8	22.6	0.0

問 27 今後、成年後見制度を利用したいと思いますか。(○は1つ)

「必要があれば利用したい」が42.7%と最も高く、次いで「わからない」が35.0%、「利用したいとは思わない」が18.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、すべての区分で「必要があれば利用したい」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

単位：％		すでに利用している	必要があれば利用したい	利用したいとは思わない	わからない	不明・無回答
全体 (n=916)		1.3	42.7	18.2	35.0	2.7
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	1.0	39.7	21.6	34.5	3.2
	療育手帳 (n=242)	2.9	51.7	11.2	33.1	1.2
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	0.9	43.9	15.4	36.9	2.8
	難病 (n=31)	3.2	38.7	25.8	32.3	0.0

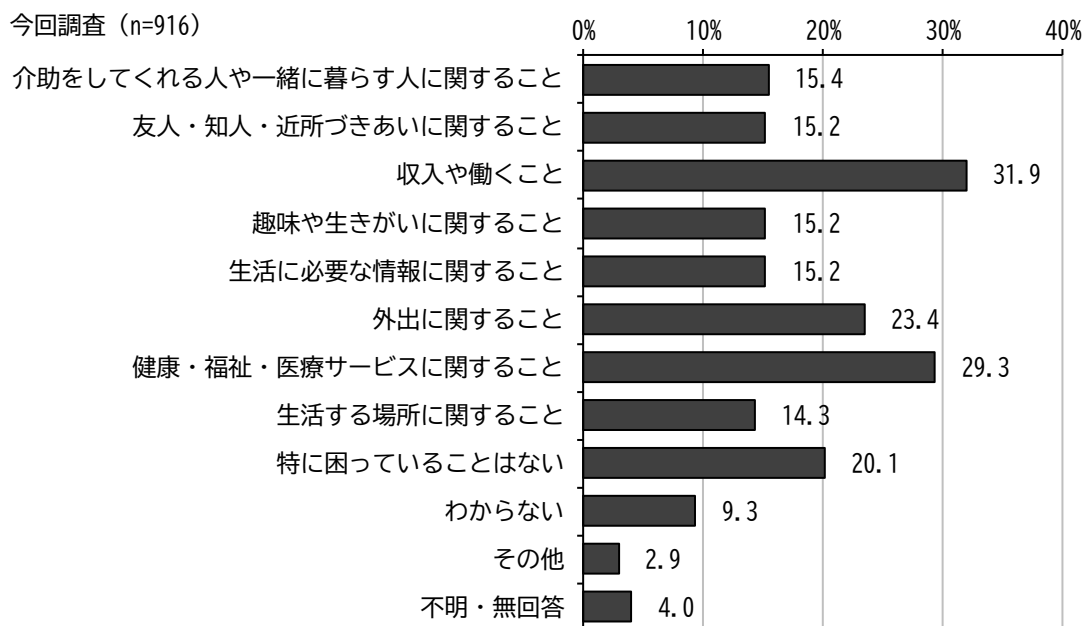
7 自立・相談の支援について

問 28 現在の生活で困っていることや不安なことはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

「収入や働くこと」が 31.9%と最も高く、次いで「健康・福祉・医療サービスに関すること」が 29.3%、「外出に関すること」が 23.4%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「健康・福祉・医療サービスに関すること」、その他の区分では「収入や働くこと」が最も高くなっています。

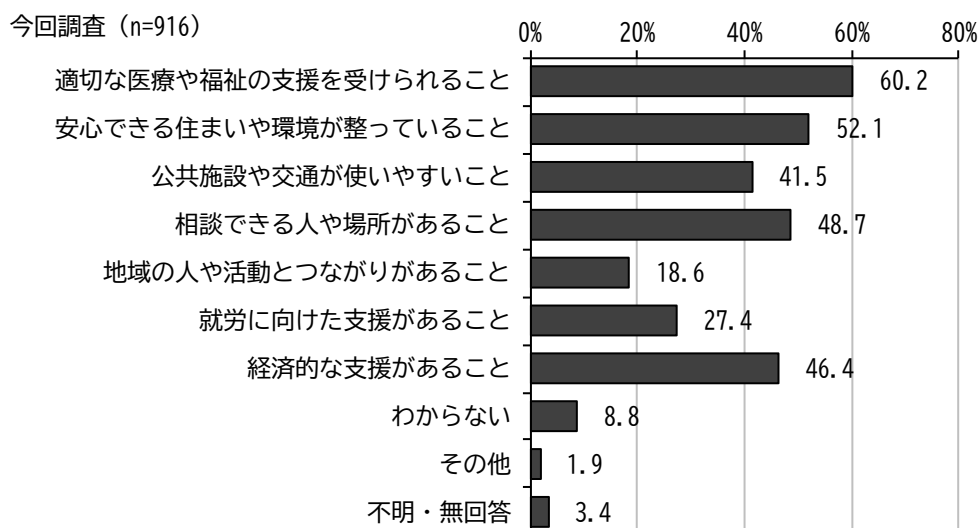


単位：%		介助をしてくれる人や一緒に暮らす人に関すること	友人・知人・近所づきあいに関すること	収入や働くこと	趣味や生きがいに関すること	生活に必要な情報に関すること	外出に関すること	健康・福祉・医療サービスに関すること	生活する場所に関すること	特に困っていることはない	わからない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		15.4	15.2	31.9	15.2	15.2	23.4	29.3	14.3	20.1	9.3	2.9	4.0
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	15.9	9.5	23.4	12.1	14.1	22.4	31.0	11.1	25.4	9.1	1.8	4.6
	療育手帳 (n=242)	15.7	18.6	28.5	14.0	20.2	26.0	27.3	19.8	14.9	12.0	3.3	3.7
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	17.3	25.7	55.6	26.6	18.2	28.0	29.9	20.6	12.1	8.9	3.3	2.3
	難病 (n=31)	19.4	16.1	45.2	16.1	9.7	22.6	29.0	12.9	16.1	6.5	3.2	0.0

問 29 自宅やグループホームなど、地域で暮らすことを考えたとき、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「適切な医療や福祉の支援を受けられること」が 60.2%と最も高く、次いで「安心できる住まいや環境が整っていること」が 52.1%、「相談できる人や場所があること」が 48.7%となっています。

障がい種別にみると、〔療育〕では「安心できる住まいや環境が整っていること」、〔精神〕では「経済的な支援があること」、その他の区分では「適切な医療や福祉の支援を受けられること」が最も高くなっています。

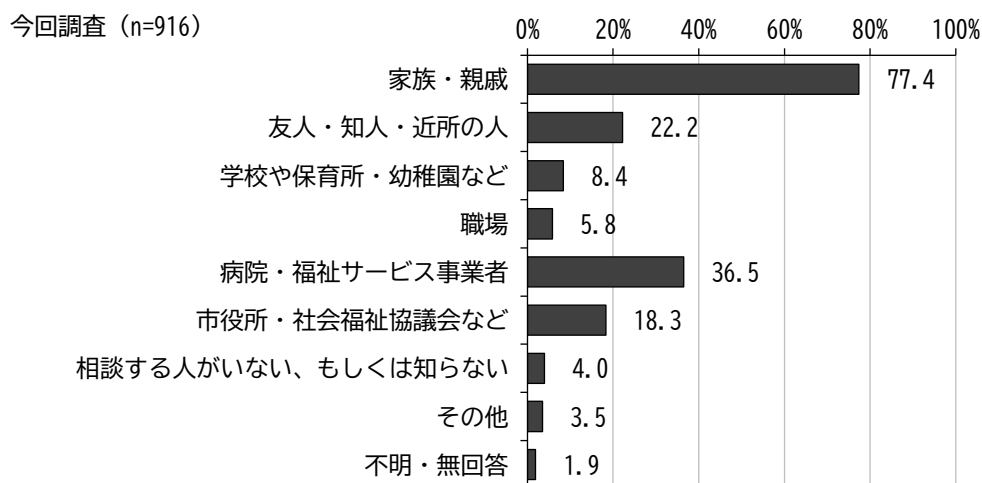


単位：%		適切な医療や福祉の支援を受けられること	安心できる住まいや環境が整っていること	公共施設や交通が使いやすいこと	相談できる人や場所があること	地域の人や活動とつながりがあること	就労に向けた支援があること	経済的な支援があること	わからない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		60.2	52.1	41.5	48.7	18.6	27.4	46.4	8.8	1.9	3.4
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	63.5	47.2	45.8	44.0	15.9	15.3	41.7	7.1	1.2	4.0
	療育手帳 (n=242)	61.2	64.5	37.2	59.9	28.1	46.7	54.1	9.9	1.7	2.1
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	51.4	53.3	39.3	51.4	17.3	38.8	55.6	13.6	3.7	2.8
	難病 (n=31)	67.7	61.3	45.2	38.7	9.7	22.6	51.6	6.5	6.5	3.2

問 30 悩みや困ったことを相談するのは誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

「家族・親戚」が 77.4%と最も高く、次いで「病院・福祉サービス事業者」が 36.5%、「友人・知人・近所の人」が 22.2%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「家族・親戚」が最も高くなっています。



単位：％		家族・親戚	友人・知人・近所の人	学校や保育所・幼稚園など	職場	病院・福祉サービス事業者	市役所・社会福祉協議会など	相談する人がいない、もしくは知らない	その他	不明・無回答
全体（n=916）		77.4	22.2	8.4	5.8	36.5	18.3	4.0	3.5	1.9
障がい種別	身体障害者手帳（n=496）	78.4	23.4	1.8	3.4	30.2	21.8	3.2	3.0	1.8
	療育手帳（n=242）	83.5	16.1	25.2	9.5	48.3	16.9	2.5	4.1	1.2
	精神障害者保健福祉手帳（n=214）	68.7	27.6	7.0	6.5	45.3	15.9	6.5	4.7	1.9
	難病（n=31）	80.6	12.9	0.0	3.2	48.4	12.9	6.5	3.2	0.0

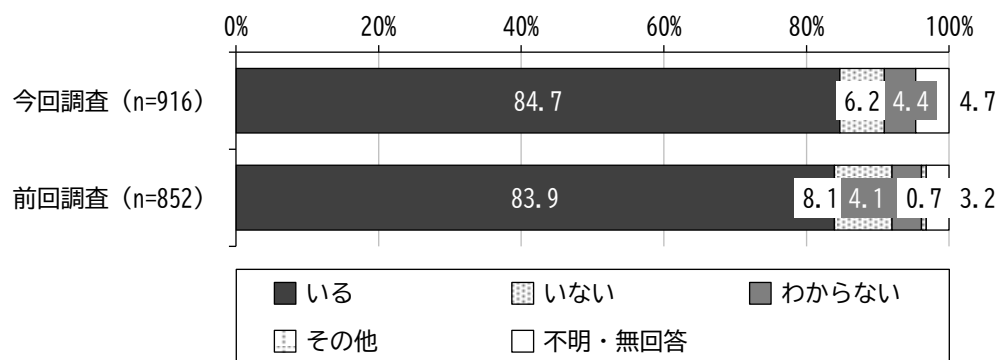
8 保健・医療について

問 31 普段診察を受けたり、日常の健康について相談ができる「かかりつけの医師（病院・診療所）」がいますか（ありますか）。（○は1つ）

「いる」が84.7%と最も高く、次いで「いない」が6.2%、「わからない」が4.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、すべての区分で「いる」が最も高くなっています。



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

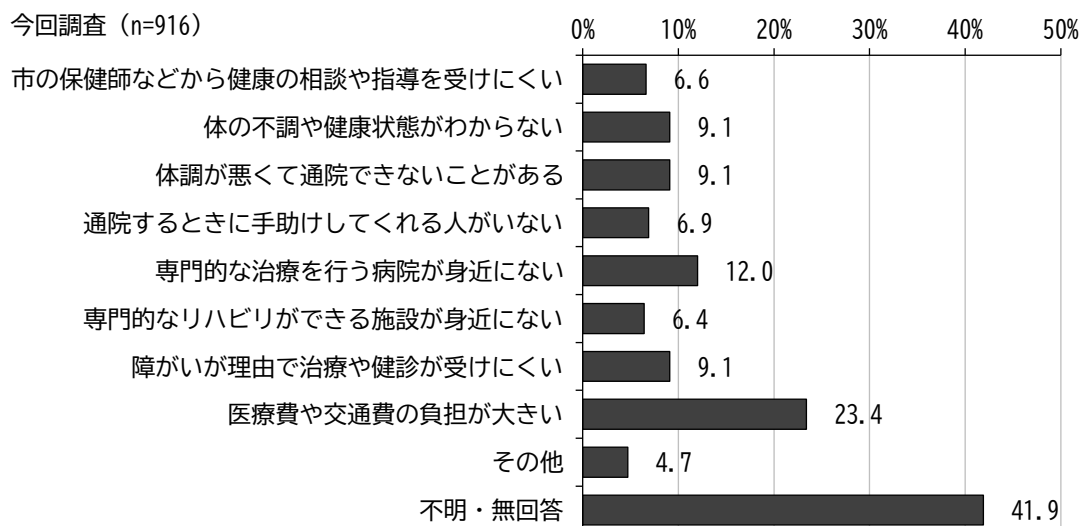
単位：％		いる	いない	わからない	不明・無回答
全体 (n=916)		84.7	6.2	4.4	4.7
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	88.7	3.6	3.2	4.4
	療育手帳 (n=242)	78.1	10.7	6.6	4.5
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	86.9	4.7	5.1	3.3
	難病 (n=31)	83.9	9.7	0.0	6.5

問 32 保健や医療について、以下のような困りごとはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

「医療費や交通費の負担が大きい」が 23.4%と最も高く、次いで「専門的な治療を行う病院が身近にない」が 12.0%、「体の不調や健康状態がわからない」「体調が悪くて通院できないことがある」「障がいが理由で治療や健診が受けにくい」が 9.1%となっています。

障がい種別にみると、〔療育〕では「障がいが理由で治療や健診が受けにくい」、その他の区分では「医療費や交通費の負担が大きい」が最も高くなっています。



単位：%		市の保健師などから健康の相談や指導を受けにくい	体の不調や健康状態がわからない	体調が悪くて通院できないことがある	通院するときに手助けしてくれる人がいない	専門的な治療を行う病院が身近にない	専門的なリハビリができる施設が身近にない	障がいが理由で治療や健診が受けにくい	医療費や交通費の負担が大きい	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		6.6	9.1	9.1	6.9	12.0	6.4	9.1	23.4	4.7	41.9
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	7.1	4.6	8.7	6.9	13.7	8.7	6.9	25.0	5.0	42.5
	療育手帳 (n=242)	6.2	12.8	5.4	5.4	11.2	5.8	15.3	14.5	4.5	42.6
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	7.9	15.0	15.4	8.9	10.3	4.7	8.4	27.6	5.1	35.5
	難病 (n=31)	3.2	0.0	9.7	6.5	29.0	0.0	9.7	32.3	3.2	32.3

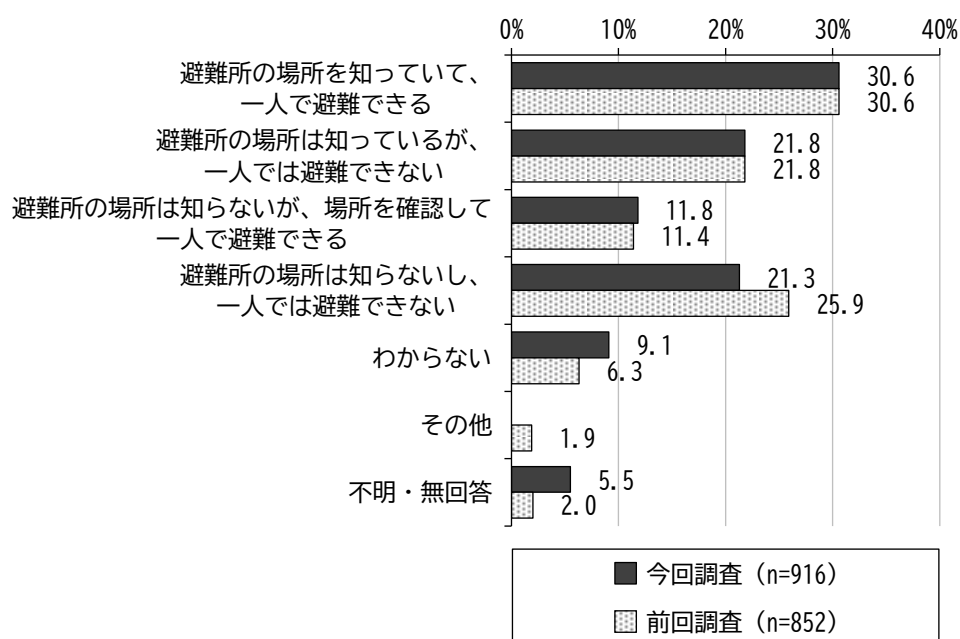
9 安全・安心について

問 33 災害が起こったときや起こりそうなとき、一人で避難所へ避難することができますか。(〇は1つ)

「避難所の場所を知っていて、一人で避難できる」が30.6%と最も高く、次いで「避難所の場所は知っているが、一人では避難できない」が21.8%、「避難所の場所は知らないし、一人では避難できない」が21.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、〔療育〕では「避難所の場所は知らないし、一人では避難できない」、〔難病〕では「避難所の場所を知っていて、一人で避難できる」「避難所の場所は知っているが、一人では避難できない」、その他の区分では「避難所の場所を知っていて、一人で避難できる」が最も高くなっています。



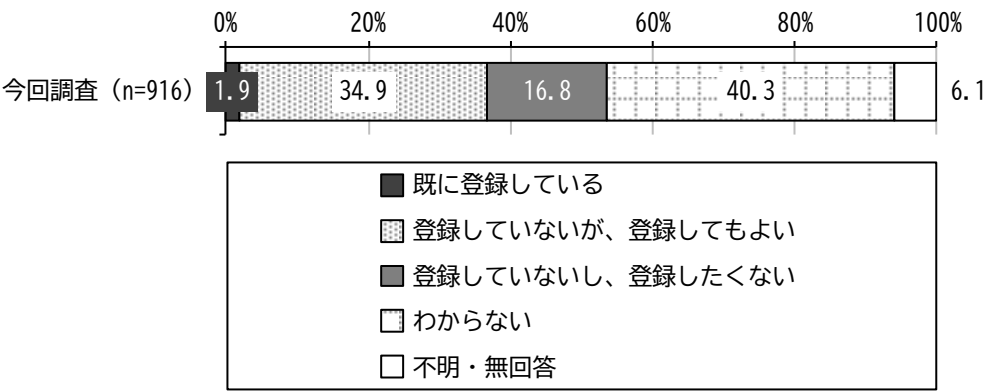
※「その他」は前回調査のみの選択肢。

単位：%		避難所の場所を知っていて、一人で避難できる	避難所の場所は知っているが、一人では避難できない	避難所の場所は知らないが、場所を確認して一人で避難できる	避難所の場所は知らないし、一人では避難できない	わからない	不明・無回答
全体 (n=916)		30.6	21.8	11.8	21.3	9.1	5.5
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	33.3	25.2	10.5	17.5	7.9	5.6
	療育手帳 (n=242)	15.7	23.1	7.4	36.8	11.6	5.4
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	36.0	13.6	18.2	17.8	11.7	2.8
	難病 (n=31)	29.0	29.0	9.7	16.1	9.7	6.5

問 34 災害時に地域で避難支援が受けられるように、自力で避難が難しい障がいのある人や高齢者などの情報を本人の同意を得て登録する「避難行動要支援者避難支援制度」があります。この制度に登録したいと思いますか。(○は1つ)

「わからない」が40.3%と最も高く、次いで「登録していないが、登録してもよい」が34.9%、「登録していないし、登録したくない」が16.8%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「わからない」が最も高くなっています。

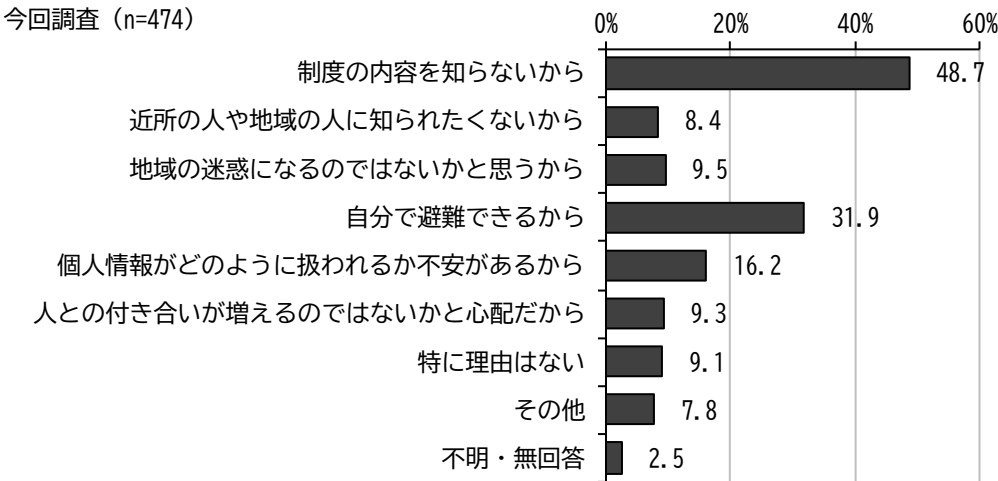


単位：%		既に登録している	登録してもよいが、登録したくない	登録していないし、登録したくない	わからない	不明・無回答
全体 (n=916)		1.9	34.9	16.8	40.3	6.1
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	2.8	36.3	18.1	36.5	6.3
	療育手帳 (n=242)	0.8	40.1	7.4	45.9	5.8
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	0.5	28.5	20.6	45.8	4.7
	難病 (n=31)	3.2	32.3	22.6	35.5	6.5

問 34 で「登録していないが、登録してもよい」「登録していないし、登録したくない」を選んだ方のみ

問 35 登録していない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

「制度の内容を知らないから」が 48.7%と最も高く、次いで「自分で避難できるから」が 31.9%、「個人情報がどのように扱われるか不安があるから」が 16.2%となっています。
障がい種別にみると、すべての区分で「制度の内容を知らないから」が最も高くなっています。



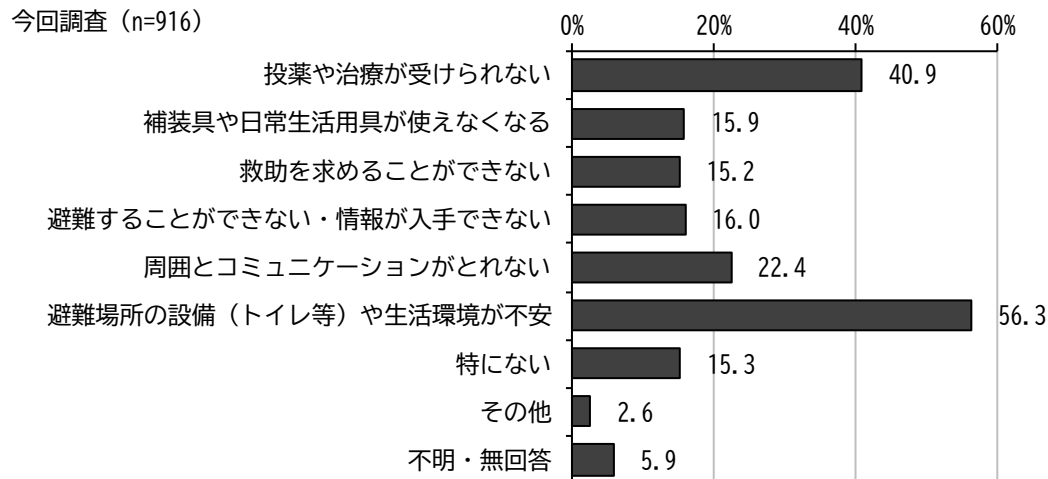
単位：%		制度の内容を知らないから	近所の人や地域の人に知られたくないから	地域の迷惑になるのではないかとと思うから	自分で避難できるから	個人情報や不安がどのように扱われるか	人との付き合いが増えるのではないかと心配だから	特に理由はない	その他	不明・無回答
全体（n=474）		48.7	8.4	9.5	31.9	16.2	9.3	9.1	7.8	2.5
障がい種別	身体障害者手帳（n=270）	44.4	5.2	7.8	35.6	15.9	7.4	10.4	7.4	3.7
	療育手帳（n=115）	67.0	7.0	11.3	12.2	13.9	9.6	7.0	8.7	2.6
	精神障害者保健福祉手帳（n=105）	47.6	17.1	10.5	36.2	21.0	16.2	6.7	5.7	0.0
	難病（n=17）	52.9	0.0	11.8	35.3	29.4	11.8	17.6	5.9	0.0

問 36 地震や豪雨による浸水等の災害時に困ることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」が 56.3%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」が 40.9%、「周囲とコミュニケーションがとれない」が 22.4%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」が最も高くなっています。



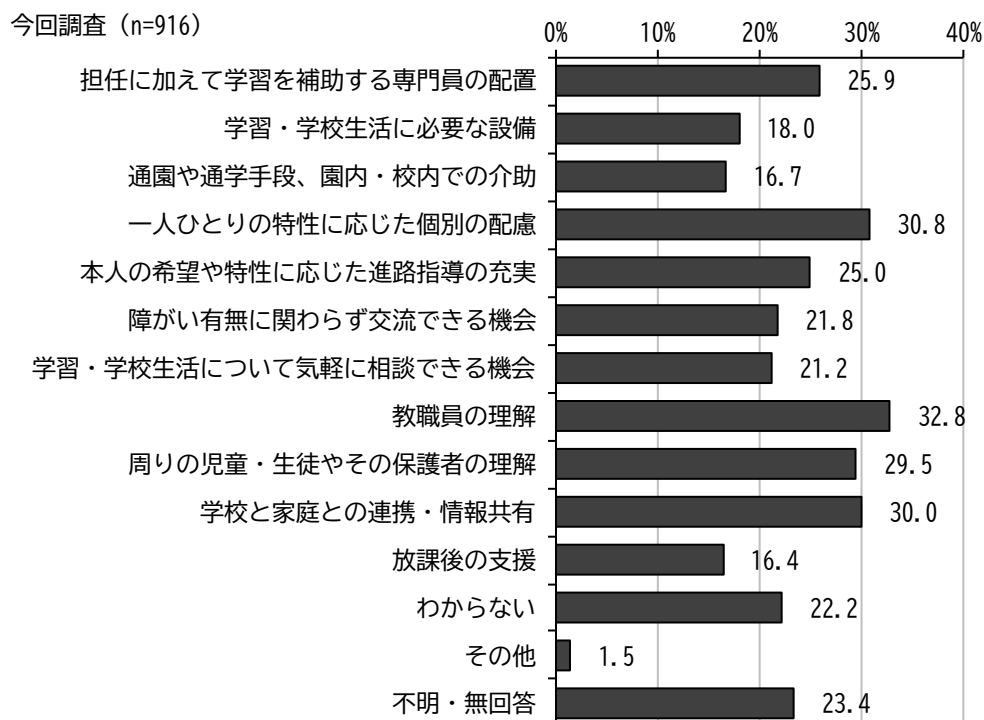
単位：%		投薬や治療が受けられない	補装具や日常生活用具が使えなくなる	救助を求めることができない	避難することができない・情報が入手できない	周囲とコミュニケーションがとれない	避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安	特にない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		40.9	15.9	15.2	16.0	22.4	56.3	15.3	2.6	5.9
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	45.8	22.0	10.7	13.7	13.5	56.5	14.9	2.0	7.1
	療育手帳 (n=242)	28.9	13.6	28.1	26.0	42.6	59.9	13.2	5.0	5.4
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	52.3	13.6	16.4	15.4	26.2	57.9	15.0	1.9	3.3
	難病 (n=31)	38.7	32.3	3.2	9.7	9.7	54.8	22.6	3.2	3.2

10 療育・教育について

問37 学校や保育所・幼稚園などでの生活を送るうえでどんなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「教職員の理解」が32.8%と最も高く、次いで「一人ひとりの特性に応じた個別の配慮」が30.8%、「学校と家庭との連携・情報共有」が30.0%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「わからない」、〔療育〕では「一人ひとりの特性に応じた個別の配慮」、〔精神〕では「教職員の理解」、〔難病〕では「教職員の理解」「学校と家庭との連携・情報共有」が最も高くなっています。



単位：%		担任に加えて学習を補助する専門員の配置	学習・学校生活に必要な設備	通園や通学手段、園内・校内での介助	一人ひとりの特性に応じた個別の配慮	本人の希望や特性に応じた進路指導の充実	障がい有無に関わらず交流できる機会	学習・学校生活について気軽に相談できる機会	教職員の理解	周りの児童・生徒やその保護者の理解	学校と家庭との連携・情報共有	放課後の支援	わからない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		25.9	18.0	16.7	30.8	25.0	21.8	21.2	32.8	29.5	30.0	16.4	22.2	1.5	23.4
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	17.3	14.7	12.5	19.8	15.5	15.1	14.3	21.0	19.6	21.8	10.1	25.4	1.4	32.9
	療育手帳 (n=242)	45.9	29.3	29.8	53.3	40.1	34.3	30.6	51.7	45.9	49.6	34.3	13.2	1.2	9.5
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	27.1	18.2	18.2	34.6	32.2	25.7	28.0	40.7	36.0	32.7	15.4	26.2	2.8	13.6
	難病 (n=31)	29.0	19.4	16.1	25.8	29.0	16.1	16.1	32.3	29.0	32.3	9.7	12.9	6.5	22.6

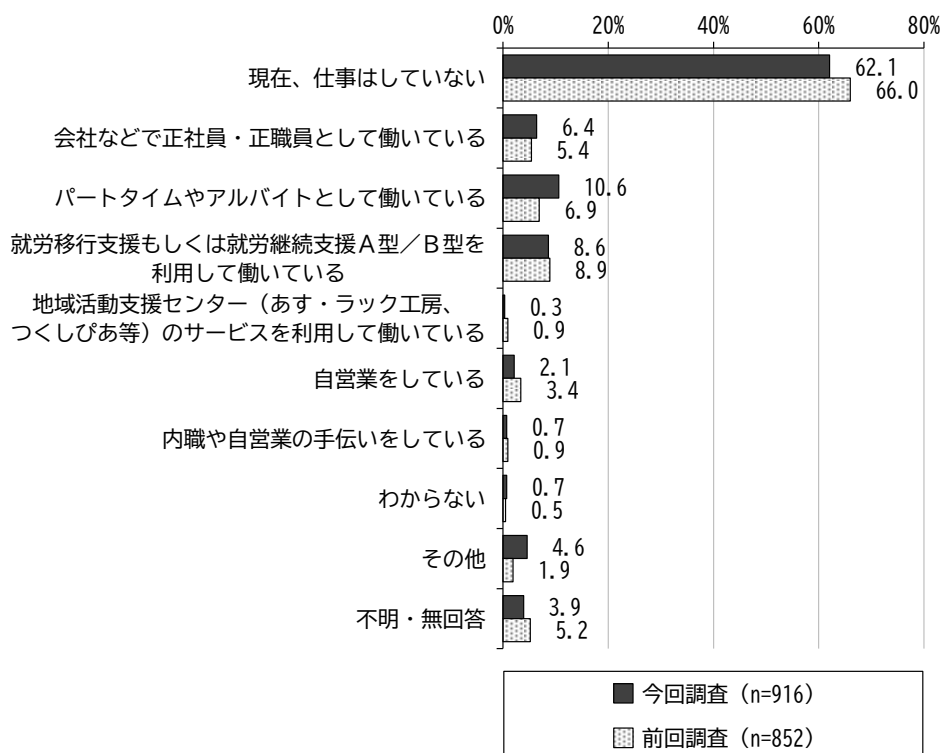
11 雇用・就労について

問 38 現在、どのような仕事をしていますか。(○は1つ)

「現在、仕事はしていない」が62.1%と最も高く、次いで「パートタイムやアルバイトとして働いている」が10.6%、「就労移行支援もしくは就労継続支援A型／B型を利用して働いている」が8.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

障がい種別にみると、すべての区分で「現在、仕事はしていない」が最も高くなっています。



単位：％		現在、仕事はしていない	会社などで正社員・正職員として働いている	パートタイムやアルバイトとして働いている	就労移行支援もしくは就労継続支援A型／B型を利用して働いている	地域活動支援センター（あす・ラック工房、つくしびあ等）のサービスを利用して働いている	自営業をしている	内職や自営業の手伝いをしている	わからない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		62.1	6.4	10.6	8.6	0.3	2.1	0.7	0.7	4.6	3.9
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	70.0	7.3	6.9	2.8	0.2	3.0	0.8	0.8	3.2	5.0
	療育手帳 (n=242)	51.7	4.5	14.9	14.9	0.8	0.8	0.0	0.4	9.9	2.1
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	53.3	5.6	14.0	18.7	0.5	0.9	0.9	0.9	2.8	2.3
	難病 (n=31)	67.7	9.7	6.5	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	3.2

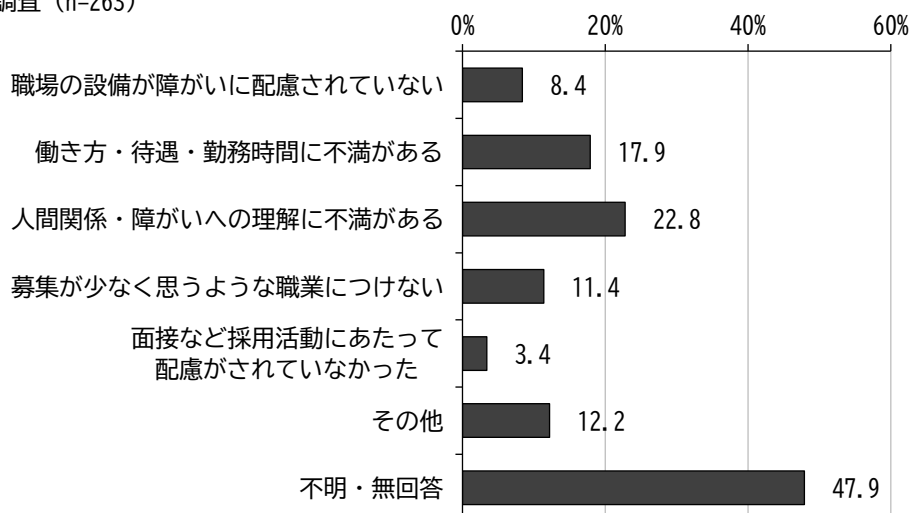
問 38 で「会社などで正社員・正職員として働いている」～「内職や自営業の手伝いをしている」を選んだ方のみ

問 39 仕事に関する以下のことで、不安や不満を感じる（感じた）ことがありますか。
（あてはまるものすべてに○）

「人間関係・障がいへの理解に不満がある」が 22.8%と最も高く、次いで「働き方・待遇・勤務時間に不満がある」が 17.9%、「募集が少なく思うような職業につけない」が 11.4%となっています。

障がい種別にみると、〔身体〕では「働き方・待遇・勤務時間に不満がある」、その他の区分では「人間関係・障がいへの理解に不満がある」が最も高くなっています。

今回調査（n=263）



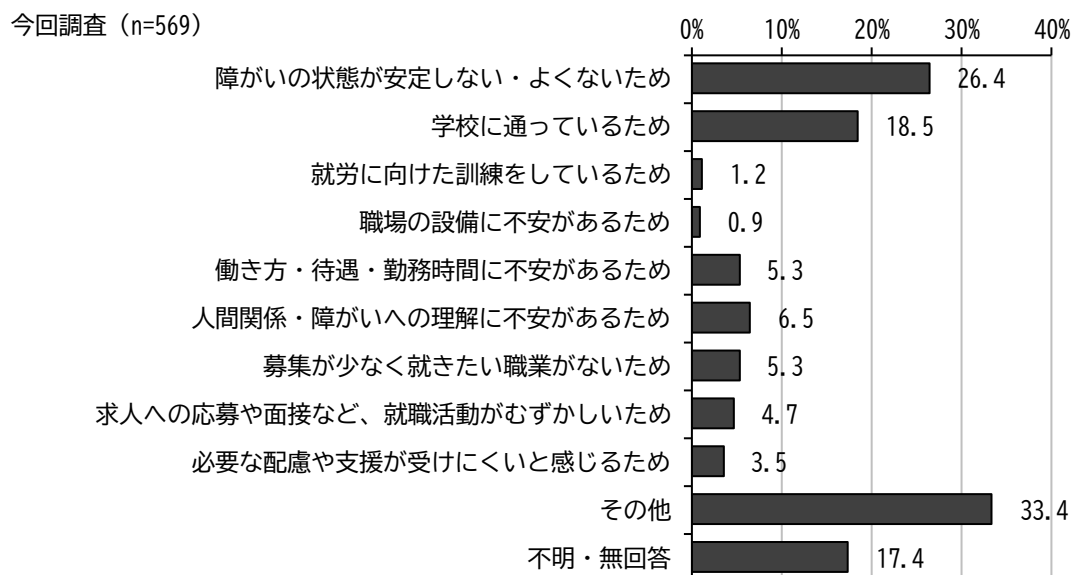
単位：%		職場の設備が障がいに配慮されていない	働き方・待遇・勤務時間に不満がある	人間関係・障がいへの理解に不満がある	募集が少なく思うような職業につけない	面接など採用活動にあたって配慮がされていなかった	その他	不明・無回答
全体（n=263）		8.4	17.9	22.8	11.4	3.4	12.2	47.9
障がい種別	身体障害者手帳（n=104）	10.6	20.2	17.3	7.7	1.9	11.5	50.0
	療育手帳（n=87）	11.5	17.2	19.5	10.3	4.6	14.9	49.4
	精神障害者保健福祉手帳（n=87）	4.6	20.7	29.9	14.9	5.7	12.6	43.7
	難病（n=8）	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	37.5	37.5

問 38 で「現在、仕事はしていない」を選んだ方のみ

問 40 現在、仕事をしていない理由はなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

「障がいの状態が安定しない・よくないため」が 26.4%と最も高く、次いで「学校に通っているため」が 18.5%、「人間関係・障がいへの理解に不安があるため」が 6.5%となっています。

障がい種別にみると、〔療育〕では「学校に通っているため」、その他の区分では「障がいの状態が安定しない・よくないため」が最も高くなっています。



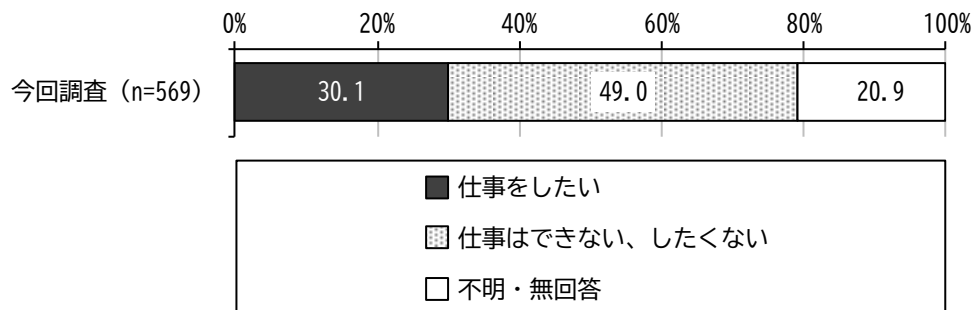
単位：%		障がいの状態が安定しない・よくないため	学校に通っているため	就労に向けた訓練をしているため	職場の設備に不安があるため	働き方・待遇・勤務時間に不安があるため	人間関係・障がいへの理解に不安があるため	募集が少なく就きたい職業がないため	求人への応募や面接など、就職活動がむずかしいため	必要な配慮や支援が受けにくいと感じるため	その他	不明・無回答
全体 (n=569)		26.4	18.5	1.2	0.9	5.3	6.5	5.3	4.7	3.5	33.4	17.4
障がい種別	身体障害者手帳 (n=347)	24.5	4.9	1.2	0.9	3.7	2.3	5.2	3.5	2.3	44.7	21.6
	療育手帳 (n=125)	11.2	65.6	0.8	0.0	0.0	2.4	0.0	1.6	0.8	12.8	9.6
	精神障害者保健福祉手帳 (n=114)	47.4	16.7	2.6	1.8	12.3	21.9	12.3	10.5	8.8	17.5	7.9
	難病 (n=21)	57.1	9.5	0.0	4.8	23.8	0.0	4.8	4.8	9.5	28.6	19.0

問 38 で「現在、仕事はしていない」を選んだ方のみ

問 41 今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つ)

「仕事はできない、したくない」が 49.0%と、「仕事をしたい」の 30.1%を上回っています。

障がい種別にみると、〔身体〕〔難病〕では「仕事はできない、したくない」、〔療育〕〔精神〕では「仕事をしたい」が高くなっています。



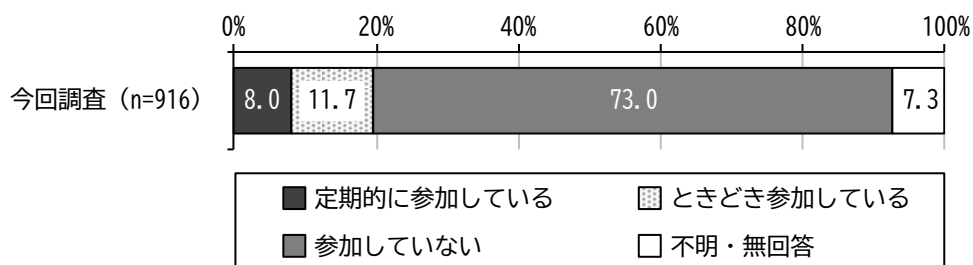
単位：%		仕事をしたい	仕事はできない、したくない	不明・無回答
全体 (n=569)		30.1	49.0	20.9
障がい種別	身体障害者手帳 (n=347)	16.1	63.7	20.2
	療育手帳 (n=125)	48.0	27.2	24.8
	精神障害者保健福祉手帳 (n=114)	56.1	33.3	10.5
	難病 (n=21)	38.1	52.4	9.5

12 文化芸術・スポーツについて

問 42 運動・スポーツ活動にどの程度参加していますか。(○は1つ)

「参加していない」が73.0%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が11.7%、「定期的に参加している」が8.0%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も高くなっています。

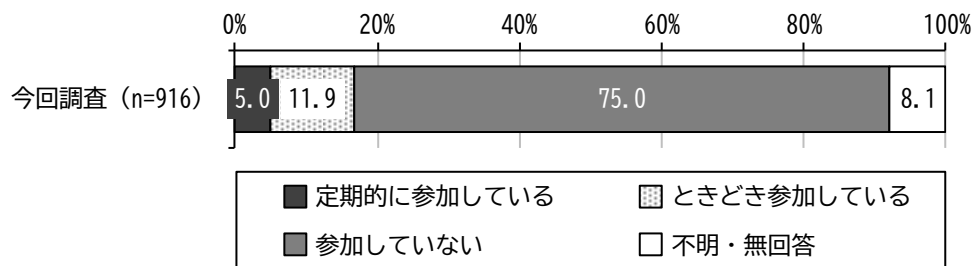


単位：%		定期的に参加している	ときどき参加している	参加していない	不明・無回答
全体 (n=916)		8.0	11.7	73.0	7.3
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	6.7	11.3	72.6	9.5
	療育手帳 (n=242)	7.9	14.9	72.3	5.0
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	9.3	10.7	75.2	4.7
	難病 (n=31)	3.2	9.7	83.9	3.2

問 43 文化芸術活動にどの程度参加していますか。(〇は1つ)

「参加していない」が75.0%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が11.9%、「定期的に参加している」が5.0%となっています。

障がい種別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も高くなっています。

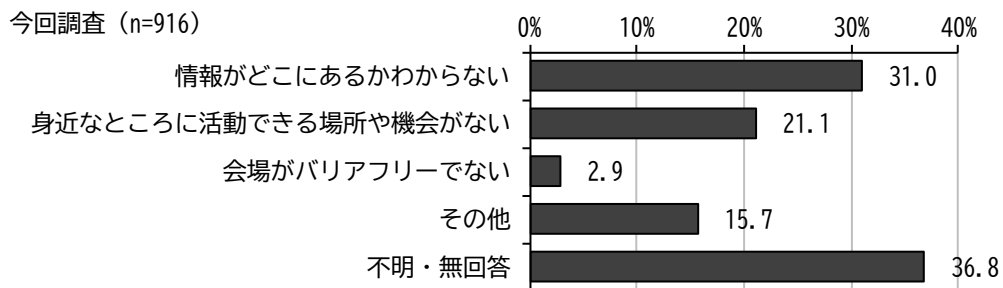


単位：%		定期的に参加している	ときどき参加している	参加していない	不明・無回答
全体 (n=916)		5.0	11.9	75.0	8.1
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	4.4	10.7	74.4	10.5
	療育手帳 (n=242)	5.4	12.8	76.0	5.8
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	5.6	12.1	78.0	4.2
	難病 (n=31)	3.2	12.9	80.6	3.2

問 44 運動・スポーツや文化芸術活動について、以下のような参加しにくさを感じたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「情報がどこにあるかわからない」が31.0%と最も高く、次いで「身近なところに活動できる場所や機会がない」が21.1%、「会場がバリアフリーでない」が2.9%となっています。

障がい種別にみると、〔難病〕では「身近なところに活動できる場所や機会がない」、その他の区分では「情報がどこにあるかわからない」が最も高くなっています。



単位：%		情報がどこにあるかわか	る身近なところや機会がない活動でき	い会場がバリアフリーでない	その他	不明・無回答
全体 (n=916)		31.0	21.1	2.9	15.7	36.8
障がい種別	身体障害者手帳 (n=496)	23.4	18.8	4.2	16.7	43.1
	療育手帳 (n=242)	42.6	26.9	3.7	14.9	24.0
	精神障害者保健福祉手帳 (n=214)	40.7	19.6	0.9	15.0	31.8
	難病 (n=31)	19.4	25.8	0.0	29.0	25.8

太宰府市
福祉のまちづくりに関するアンケート調査
結果報告書

発行：太宰府市 健康福祉部 福祉課 障がい福祉係
電話：092 - 921 - 2121（内線 365）
FAX：092 - 925 - 0294

発行年月：令和 8 年 3 月